

令和8年度 補正予算説明資料
(第2回定例会)



大台町

《目次》

1	補正予算の要旨	・ ・ ・ ・ ・	3
2	補正予算の規模	・ ・ ・ ・ ・	4
3	債務負担行為の補正	・ ・ ・ ・ ・	4
4	一般会計及び特別会計補正予算説明資料		
(1)	一般会計	・ ・ ・ ・ ・	5
(2)	国民健康保険事業特別会計	・ ・ ・ ・ ・	8
(3)	介護保険事業特別会計	・ ・ ・ ・ ・	10
(4)	後期高齢者医療事業特別会計	・ ・ ・ ・ ・	12
5	事業説明資料		
(1)	総務課	・ ・ ・ ・ ・	14
(2)	戦略企画課	・ ・ ・ ・ ・	24
(3)	福祉課	・ ・ ・ ・ ・	31
(4)	健康ほけん課	・ ・ ・ ・ ・	35
(5)	生活環境課	・ ・ ・ ・ ・	42
(6)	産業課	・ ・ ・ ・ ・	48
(7)	森林課	・ ・ ・ ・ ・	56
(8)	建設上下水道課	・ ・ ・ ・ ・	60
(9)	会計課	・ ・ ・ ・ ・	76
(10)	荻原出張所	・ ・ ・ ・ ・	77
(11)	川添出張所	・ ・ ・ ・ ・	78
(12)	生涯学習課	・ ・ ・ ・ ・	79
(13)	子ども教育課	・ ・ ・ ・ ・	85
(14)	特別職人件費及び職員人件費 内訳表	・ ・ ・ ・ ・	105

《留意事項》

ページ番号は、議会 I C T 推進のための「会議システム」の都合、3 ページから始まります。

1 補正予算の要旨

令和8年度当初予算は骨格予算として編成したため、今回の補正予算において、通常実施する補正予算に加え、肉付予算を盛り込んでいます。主として次に掲げる内容について、それぞれ所要の措置を講じるものです。

【一般会計】

- ・町長の掲げる「わたしたちのミッションと行動指針」の推進に向けた先進地視察経費の補正
（移住定住住宅施策の推進、関係人口の創出、町づくり会社設立の検討、入域税（料）の導入検討、国際バカロレアの導入検討）
- ・公共施設照明設備のLED化に伴う設計監理支援及び工事費の補正
- ・令和8年4月人事異動を反映する人件費の補正（職員給料、職員手当等、共済費）

【国民健康保険事業特別会計】

- ・令和8年4月人事異動を反映する人件費の補正（職員給料、職員手当等、共済費）

【介護保険事業特別会計】

- ・令和8年4月人事異動を反映する人件費の補正（職員給料、職員手当等、共済費）

【後期高齢者医療事業特別会計】

- ・時間外勤務手当の枠配分に係る激減緩和措置に伴う補正（職員手当等）

【水道事業会計】

- ・浄水場の施設設備に係る修繕費の補正
- ・水道ビジョン及び経営戦略等の策定に係る業務委託料の補正
- ・水道管布設替工事及び遠方監視システム改修に係る工事請負費の補正

【生活排水処理事業会計】

- ・料金システムの改修に係る業務委託料の補正
- ・マンホールポンプ更新に係る工事請負費の補正
- ・令和8年4月人事異動を反映する人件費の補正（職員給料、職員手当等、共済費）

2 補正予算の規模

(単位：千円、%)

会計名称		予算現計 A	補正額 B	補正後累計 C	増減率 B/A
一般会計		7,583,000	495,504	8,078,504	6.5
特別 会計	国民健康保険事業特別会計	1,056,659	△1,991	1,054,668	△0.2
	介護保険事業特別会計	1,678,082	484	1,678,566	0.0
	後期高齢者医療事業特別会計	372,855	10	372,865	0.0
	小計	3,107,596	△1,497	3,106,099	0.0
企業 会計	水道事業会計	1,037,754	98,759	1,136,513	9.5
	生活排水処理事業会計	595,251	45,247	640,498	7.6
	小計	1,633,005	144,006	1,777,011	8.8
合計		12,323,601	638,013	12,961,614	5.2

※水道事業会計及び生活排水処理事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を計上しています。

※補正がない会計（補正総額がゼロを除く）は、「-」で表記しています。

3 債務負担行為の補正

(1) 学校施設長寿命化計画策定支援業務委託料 令和9年度 3,886千円

学校施設長寿命化計画策定支援業務委託について、計画策定を令和9年度にかけて実施する予定であるため。

【歳入】補正計数						
款	項	補正前	補正	補正後	主な補正予算科目	
11	分担金及び負担金	1 分担金	13,338	2,010	15,348	農地農業用施設改修工事に伴う受益者分担金1,169千円
13	国庫支出金	2 国庫補助金	293,318	896	294,214	空き家対策総合支援事業費補助金（除却）431千円
14	県支出金	2 県補助金	219,587	2,029	221,616	新規就農者育成総合対策事業費補助金1,650千円
		3 県委託金	8,624	△ 1,697	6,927	経済センサス活動調査費△1,697千円
16	寄附金	1 寄附金	200,002	10,000	210,002	教育事業指定寄附金10,000千円
17	繰入金	2 基金繰入金	806,918	187,766	994,684	財政調整基金繰入金135,766千円、公共施設整備基金繰入金20,100千円
19	諸収入	5 雑入	56,031	800	56,831	三重県市町職員互助会公益事業助成金800千円
20	町債	1 町債	301,000	293,700	594,700	過疎対策事業債231,900千円、緊急自然災害防止対策事業債37,800千円
歳入合計			7,583,000	495,504	8,078,504	

【歳入】補正予算の概要及び理由
<ul style="list-style-type: none"> ・13款、2項 国庫補助金では、空き家対策事業費の空家所有者調査業務委託料の財源として、空き家対策総合支援事業費補助金（除却）431千円を増額します。 ・14款、2項 県補助金では、農業振興諸経費の新規就農者育成総合対策事業費補助金の財源として、新規就農者育成総合対策事業費補助金1,650千円などを増額する一方、3項 県委託金では、経済センサスに係る県委託金の確定により、経済センサス活動調査費1,697千円を減額します。 ・16款、1項 寄附金では、個人様から頂戴する寄附金10,000千円を増額します。 ・17款、2項 基金繰入金では、本庁舎等電話機更新工事などの財源として、公共施設整備基金繰入金20,100千円、奥伊勢フォレストピアの本館昇降機改修工事の財源として、地場産業振興基金繰入金17,600千円、一般会計全体の財源調整として、財政調整基金繰入金135,766千円を増額し、合わせて187,766千円を増額します。補正後の財政調整基金繰入金は、797,948千円となり、財政調整基金積立金4,123千円との差引結果は、実質793,825千円の繰入となります。 ・20款、1項 町債では、公共施設照明設備LED化事業費などの財源として、過疎対策事業債231,900千円、道路維持事業費などの財源として、緊急自然災害防止対策事業債37,800千円、消防施設整備事業費の財源として、防災対策事業債1,500千円など、合わせて293,700千円を増額します。

【歳出】補正計数					
款	項	補正前	補正	補正後	主な補正予算科目
1 議会費	1 議会費	70,686	△ 552	70,134	職員人件費△552千円
2 総務費	1 総務管理費	1,132,622	122,659	1,255,281	公共施設照明設備LED化事業費79,366千円
	2 徴税費	88,148	△ 86	88,062	職員人件費△86千円
	3 戸籍住民基本台帳費	46,559	9,525	56,084	職員人件費9,525千円
	4 選挙費	5,268	817	6,085	選挙管理委員会経費817千円
	5 統計調査費	2,812	△ 1,697	1,115	各種統計調査経費△1,271千円
3 民生費	1 社会福祉費	1,119,279	△ 8,249	1,111,030	職員人件費△9,040千円、介護保険諸経費993千円
	2 児童福祉費	631,188	2,353	633,541	保育園共通経費1,878千円
4 衛生費	1 保健衛生費	1,274,446	80,890	1,355,336	公園等管理経費25,921千円、火葬場管理経費9,020千円
5 農林水産業費	1 農業費	123,347	34,071	157,418	集落営農推進事業費6,316千円、農地農業用施設整備事業費11,691千円
	2 林業費	323,628	8,721	332,349	林業事業者支援事業費1,700千円、林業振興諸経費3,890千円
	3 山村振興費	23,445	22,840	46,285	奥伊勢フォレストピア管理経費18,265千円、山村振興推進諸経費4,575千円
6 商工費	1 商工費	84,833	14,528	99,361	企業誘致推進事業費22,000千円、大台町魅力発信事業費790千円
7 土木費	1 土木管理費	111,654	2,348	114,002	登記業務事業費2,220千円
	2 道路橋梁費	336,779	185,392	522,171	道路舗装事業費75,491千円、橋梁維持事業費40,560千円
	3 住宅費	13,192	863	14,055	空き家対策事業費863千円
	4 河川費	37,900	1,000	38,900	河川改良諸経費1,000千円

8 消防費	1 消防費	492,443	3,676	496,119	消防施設整備事業費2,000千円
9 教育費	1 教育総務費	186,578	2,376	188,954	事務局諸経費4,143千円
	2 小学校費	220,462	11,345	231,807	小学校施設整備事業費3,520千円
	3 中学校費	124,786	278	125,064	中学校管理共通経費1,311千円
	4 社会教育費	62,616	1,689	64,305	文化財保護諸経費1,153千円
	5 保健体育費	24,600	717	25,317	社会体育施設管理運営経費717千円
歳出合計		7,583,000	495,504	8,078,504	

【歳出】補正予算の概要及び理由

- ・2款、1項 総務管理費では、公共施設照明設備LED化事業費において、令和7年度に実施した大台町公共施設照明設備LED化計画の報告結果に基づき、令和8年度から順次工事を実施するもので、公共施設照明設備LED化工事74,235千円を増額します。
- 移住定住・空き家活用促進経費では、町長の掲げる「わたしたちのミッションと行動指針」の具現化に向け、先進地視察を行う経費として、旅費155千円を増額します。なお、同様の趣旨の視察経費として、5款、2項 林業費 林業総務諸経費、6款、1項 商工費 観光振興事業費、9款、1項 教育総務費 事務局諸経費において、補正予算を計上しています。
- ・3款、1項 社会福祉費では、介護保険諸経費において、包括支援センターや居宅介護事業所をはじめとする介護サービス事業所間でケアプランのやり取りをオンラインで行える仕組みを構築するため、ケアプランデータ連携システム普及促進業務委託料993千円を増額します。
- ・4款、1項 保健衛生費では、公園等管理経費において、三ツ谷池公園に設置している木柵の腐食が進行していることから、維持管理のため、木製以外の防護柵へ更新するための経費として、三ツ谷池公園木柵取替工事24,000千円など、合わせて25,921千円を増額します。
- ・5款、3項 山村振興費では、奥伊勢フォレストピア管理経費において、平成8年12月に導入し、約30年が経過した本館のエレベーターについて、経年劣化により更新が必要となっていることから、本館昇降機改修工事17,600千円など、合わせて18,265千円を増額します。
- ・6款、1項 商工費では、企業誘致推進事業費において、本町への企業誘致促進のための奨励金として、企業立地促進奨励金22,000千円を増額します。
- ・7款、2項 道路橋梁費では、道路舗装事業費において、町道舗装の劣化箇所を打ち替え、道路機能の維持を図るため、町道新大杉谷線舗装工事（南地内）など、合わせて75,491千円を、同項、橋梁維持事業費では、橋梁灯等のLED化を行うための経費として、道路照明等LED化更新工事40,560千円を増額します。
- ・8款、1項 消防費では、消防施設整備事業費において、不具合が確認された消火栓の修繕工事の実施に要する経費として、消防施設修繕費2,000千円、避難所管理経費では、災害時における避難所の早期開設を行うための自動解錠キーボックスの設置に係る経費として、避難所防災キーボックス設置工事880千円を増額します。
- ・9款、2項 小学校費では、主に、個人様から頂戴した教育事業指定寄附金を充当して購入する図書や小学校プールの日除けを設置する費用など、合わせて11,345千円を増額するとともに、3項 中学校費においても同様に、図書購入に係る費用、合わせて278千円を増額します。
- ・令和8年4月1日付け人事異動に伴う人件費（給料、職員手当等、共済費）について、会計全般的に所要額を増額及び減額します。なお、退職や採用数の減などにより、給料は、15,052千円の減額、職員手当等は、1,772千円の減額、共済費は、872千円の増額となり、総額では15,952千円の減額となります。

【歳入】補正計数					
款	項	補正前	補正	補正後	主な補正予算科目
1 国民健康保険税	1 国民健康保険税	150,182	0	150,182	
2 使用料及び手数料	1 手数料	30	0	30	
3 国庫支出金	1 国庫補助金	2,613	0	2,613	
4 県支出金	1 県補助金	808,972	0	808,972	
5 財産収入	1 財産運用収入	120	0	120	
6 繰入金	1 他会計繰入金	80,563	△ 1,991	78,572	職員給与費繰入金△1,991千円
	2 基金繰入金	13,774	0	13,774	
7 繰越金	1 繰越金	1	0	1	
8 諸収入	1 延滞金加算金及び過料	400	0	400	
	2 預金利子	1	0	1	
	3 雑入	3	0	3	
合計		1,056,659	△ 1,991	1,054,668	

【歳入】補正予算の概要及び理由
6款、1項 他会計繰入金では、職員人件費の財源である職員給与費繰入金1,911千円を減額します。

【歳出】 補正計数					
款	項	補正前	補正	補正後	主な補正予算科目
1 総務費	1 総務管理費	19,957	△ 1,991	17,966	職員人件費△1,991千円
2 保険給付費	1 療養諸費	670,686	0	670,686	
	2 高額療養費	114,544	0	114,544	
	3 移送費	10	0	10	
	4 出産育児諸費	1,501	0	1,501	
	5 葬祭費	1,000	0	1,000	
3 国民健康保険事業費納付金	1 医療給付費分	149,875	0	149,875	
	2 後期高齢者支援金等分	57,723	0	57,723	
	3 介護納付金分	18,560	0	18,560	
	4 子ども・子育て支援納付金分	5,096		5,096	
4 保健事業費	1 保健事業費	437	0	437	
	2 特定健康診査等事業費	14,621	0	14,621	
5 基金積立金	1 基金積立金	121	0	121	
6 諸支出金	1 償還金及び還付加算金	2,001	0	2,001	
	2 繰出金	443	0	443	
7 公債費	1 公債費	84	0	84	
合計		1,056,659	△ 1,991	1,054,668	

【歳出】 補正予算の概要及び理由
1款、1項 総務管理費では、令和8年4月の人事異動などに伴う計数整理を目的に職員人件費1,991千円を減額します。

【歳入】補正計数					
款	項	補正前	補正	補正後	主な補正予算科目
1 保険料	1 介護保険料	291,815	100	291,915	現年度分特別徴収保険料100千円
2 使用料及び手数料	1 手数料	1	0	1	
3 国庫支出金	1 国庫負担金	274,850	0	274,850	
	2 国庫補助金	165,142	162	165,304	包括的支援事業・任意事業交付金162千円
4 支払基金交付金	1 支払基金交付金	427,297	0	427,297	
5 県支出金	1 県負担金	228,087	0	228,087	
	2 財政安定化基金支出金	2	0	2	
	3 県補助金	11,189	81	11,270	包括的支援事業・任意事業交付金81千円
6 財産収入	1 財産運用収入	260	0	260	
7 寄付金	1 寄付金	1	0	1	
8 繰入金	1 一般会計繰入金	279,332	141	279,473	現年度分包括的支援事業繰入金81千円他
9 繰越金	1 繰越金	1	0	1	
10 諸収入	1 延滞金、加算金及び過料	2	0	2	
	2 預金利子	100	0	100	
	3 雑入	3	0	3	
合計		1,678,082	484	1,678,566	

【歳入】補正予算の概要及び理由	
歳出1款の職員人件費の財源として、8款、1項 一般会計繰入金で職員給与費繰入金60千円を増額します。	
歳出3款の職員人件費の財源として、法定割合（1号被保23%、国38.5%、県・町19.25%）に応じて次のとおり増額します。	
1款、1項 介護保険料	現年度分特別徴収保険料 100千円
3款、2項 国庫補助金	包括的支援事業・任意事業交付金162千円
5款、3項 県補助金	包括的支援事業・任意事業交付金 81千円
8款、1項 一般会計繰入金	現年度分包括的支援事業繰入金 81千円

【歳出】 補正計数					
款	項	補正前	補正	補正後	主な補正予算科目
1 総務費	1 総務管理費	18,552	60	18,612	職員人件費60千円
	2 徴収費	1,910	0	1,910	
	3 介護認定審査費	18,022	0	18,022	
	4 計画策定委員会費	2,730	0	2,730	
2 保険給付費	1 介護サービス等諸費	1,411,604	0	1,411,604	
	2 介護予防サービス等諸費	41,303	0	41,303	
	3 その他諸費	1,163	0	1,163	
	4 高額介護サービス費	40,420	0	40,420	
	5 特定入所者介護サービス等費	53,032	0	53,032	
3 地域支援事業費	1 介護予防・生活支援サービス事業費	38,910		38,910	
	2 一般介護予防事業費	12,277	0	12,277	
	3 包括的支援事業費	37,407	424	37,831	職員人件費424千円
4 基金積立金	1 基金積立金	261	0	261	
5 公債費	1 公債費	84	0	84	
6 諸支出金	1 償還金及び還付加算金	400	0	400	
	2 繰出金	7	0	7	
合計		1,678,082	484	1,678,566	

【歳出】 補正予算の概要及び理由
<p>1款、1項 総務管理費では、令和8年4月の人事異動などに伴う計数整理を目的に職員人件費60千円を増額します。</p> <p>3款、3項 包括的支援事業費では、同じく令和8年4月の人事異動などに伴う計数整理を目的に地域包括支援センター事業費の職員人件費131千円と認知症総合支援事業費の職員人件費293千円を増額します。</p>

【歳入】補正計数					
款	項	補正前	補正	補正後	主な補正予算科目
1 保険料	1 後期高齢者医療保険料	141,156	0	141,156	
2 使用料及び手数料	1 手数料	1	0	1	
3 国庫支出金	1 国庫補助金	715	0	715	
4 繰入金	1 一般会計繰入金	230,978	10	230,988	一般事務費繰入金10千円
5 諸収入	1 延滞金加算金及び過料	2	0	2	
	2 預金利子	1	0	1	
	3 雑入	1	0	1	
6 繰越金	1 繰越金	1	0	1	
合計		372,855	10	372,865	

【歳入】補正予算の概要及び理由	
4款、1項	一般会計繰入金では、職員人件費の財源である一般事務費繰入金10千円を増額します。

【歳出】 補正計数					
款	項	補正前	補正	補正後	主な補正予算科目
1 総務費	1 総務管理費	1,687	10	1,697	職員人件費10千円
	2 徴収費	980	0	980	
2 後期高齢者医療広域連合費	1 後期高齢者医療広域連合費	369,903	0	369,903	
3 公債費	1 公債費	84	0	84	
4 諸支出金	1 償還金及び還付加算金	200	0	200	
	2 繰出金	1	0	1	
合計		372,855	10	372,865	

【歳出】 補正予算の概要及び理由
1款、1項 総務管理費では、時間外勤務手当の枠配分に係る激減緩和措置に伴う計数整理を目的に職員人件費10千円を増額します。

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（一般管理費）		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	一般事務を行う会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤一般事務員雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 2名	
主な 補正予算 (概要)	➤一般事務員 △7,185千円 ・会計年度任用職員人件費（社会福祉総務費）～組替え分 1,249千円（報酬965千円、職員手当197千円、費用弁償87千円） ・会計年度任用職員人件費（子育て支援費）～組替え分 2,968千円（報酬2,352千円、職員手当315千円、共済費176千円、費用弁償125千円） ・会計年度任用職員人件費（環境衛生費）～組替え分 2,968千円（報酬2,351千円、職員手当315千円、共済費177千円、費用弁償125千円） ※会計年度任用職員の職種によって報酬額等が異なるため、組替え先の補正予算計上額とは異なります。				
補正理由	職員の退職や産前産後休暇を取得する職員等の代替えとして会計年度任用職員を雇用するための予算を別科目で措置するために、予算の組替えを行う補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
40,478	△7,185	33,293	△17.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△7,185

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	人事管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-4 行財政運営		
事業説明	人事管理や給与計算等を行うシステムの使用料のほか、職員が受講する研修やストレスチェック、職員採用選考試験などを実施するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	主な採用実績	
主な補正予算(概要)	>職員研修委託料 人事評価制度における被評価者（主幹・係長級以下）の研修に要する費用 $250千円 \times 1.10 = 275千円$			>一般事務 R5 4人（受験者数 37人） R6 2人（受験者数 22人） R7 2人（受験者数 17人） >保健師 R5 1人（受験者数 4人） R6 1人（受験者数 3人） R7 採用実績なし >採用実績（保育士） R5 1人（受験者数 6人） R6 2人（受験者数 5人） R7 2人（受験者数 4人）	
補正理由	人事評価制度の適正な運用に向け、被評価者となる職員を対象とした研修を実施するための経費を補正します。			>採用実績（看護師） R5 採用実績なし R6 1人（受験者数 3人） R7 採用実績なし	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
9,759	275	10,034	2.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	275

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	庁舎管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	5目 財産管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	庁舎内の消防設備や電気設備の維持管理費、修繕、清掃に係る予算、また、光熱水費等をはじめ、役場庁舎を管理するための予算を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶光熱水費 R5 9,976千円 R6 10,281千円 R7 7,829千円 ▶通信運搬費 R5 2,322千円 R6 2,320千円 R7 1,642千円 ▶修繕費 R5 12件 6,696千円 R6 12件 1,973千円 R7 2件 406千円	
主な補正予算(概要)	▶本庁舎等電話機更新工事 17,813千円 本庁舎及び各出張所等の電話機の更新工事に係る経費 ・台数：78台 現行機器の補修部品の製造が終了しており、故障時の対応が困難なため、更新工事を行います。 ▶本庁舎浄化槽排気ダクト更新工事 2,331千円 浄化槽排気ダクトの更新に係る経費 排気ダクトの経年劣化により排気が漏洩し、庁舎内に異臭が発生しているため、排気ダクトの更新工事を行います。				
補正理由	庁舎等の経年劣化等に伴う諸課題に対応し、行政機能の維持と庁舎環境の改善を図るため、これらに要する経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
26,496	20,144	46,640	76.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	20,100	44

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	公共施設整備基金繰入金	20,100

款	2款 総務費	事業名称	財産管理諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	5目 財産管理費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-3 環境保全		
事業説明	総務課管理の行政財産及び普通財産の維持管理、また、災害に備えた保険加入、継続のための予算を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	▶建物共済保険対象数 72施設 ※ZEB化とは、省エネ設備と創エネ（太陽光等）の導入で、建物のエネルギー消費を正味ゼロとすることを目指すものです。環境負荷低減と光熱費削減を両立し、公共施設での導入には環境省等の国庫補助金が活用可能です。	
主な補正予算(概要)	▶公共施設図面データ化業務委託料 423千円 施設管理効率化のため、公共施設図面をデータ化する経費 図面データ：88件 ▶ZEB化可能性基礎調査業務委託料 6,072千円 ZEB化の可能性基礎調査を実施する経費 ・対象施設：奥伊勢フォレストピア 地域福祉センター 健康ふれいあい会館 グリーンプラザおおだい 空調設備等の大規模な更新を控えている対象4施設について、ZEB化に適しているかどうかを事前に評価を行います。				
補正理由	施設管理の効率化を図るため、現在紙媒体で管理している庁舎図面等のデータ化及び公共施設のZEB化可能性基礎調査を行うための予算を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
7,735	6,495	14,230	84.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	6,495

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	公共施設照明設備LED化事業費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	5目 財産管理費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-3 環境保全		
事業説明	公共施設照明設備のLED化に係る予算を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶LED化対象施設 73施設 ▶令和8年度 ・工事実施 7施設 ・設計 20施設	
主な補正予算(概要)	▶公共施設照明設備LED化工事設計監理支援業務委託料 5,131千円 公共施設のLED化工事に伴う設計支援及び工事管理支援に要する経費 ・令和8年度分 設計支援、工事管理支援 7施設（三瀬谷認定こども園ほか） ・令和9年度分 設計支援 13施設（荻原出張所ほか） ▶公共施設照明設備LED化工事 74,235千円 公共施設照明設備LED化工事に伴う経費 ・対象施設：7施設（真手地域総合センターほか）				
補正理由	令和7年度に実施した大台町公共施設照明設備LED化計画作成業務に基づき、公共施設の照明設備をLED化するための経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
0	79,366	79,366	皆増

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	78,900	0	466

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	78,900

款	2款 総務費	事業名称	選挙管理委員会経費		
項	4項 選挙費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 選挙管理委員会費	総合計画	該当無し		
事業説明	選挙管理委員会の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>大台町選挙管理委員 委員長 1名 委員 3名 任期：R8.2.23～R12.2.22	
主な補正予算(概要)	>ポスター掲示場設置場所データ化業務委託料 458千円 ポスター掲示場設置場所の管理の効率化のため、図面をデータ化する経費 ・ポスター掲示場箇所数：100箇所 >ポスター掲示場撤去工事 359千円 弥起井地内におけるポスター掲示場の撤去に伴う経費 ・撤去数量：1基				
補正理由	ポスター掲示場管理の効率化を図るため、現在紙媒体で管理しているポスター掲示場図面のデータ化及び弥起井地内におけるポスター掲示場の撤去工事を実施するため、これらに要する経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
169	817	986	483.4

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	817

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	8款 消防費	事業名称	消防施設整備事業費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	3目 消防施設費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-2 消防		
事業説明	防火水槽や消火栓の修繕費のほか、老朽化により劣化した屋外消火栓用ホース等の消防活動備品購入に係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>消防施設修繕実績 R5 1件 345千円 R6 2件 583千円 R7 7件 1,036千円	
主な補正予算(概要)	>消防施設修繕費 2,000千円 消火栓の老朽化に伴う修繕(3か所) ・天ヶ瀬地内：水漏れ ・新田地内：バルブの固着 ・唐櫃地内：水漏れ				
補正理由	不具合が確認された3件の修繕工事を実施するため、必要な予算を措置するものです。既存の予算残額では対応が困難であり、経費の不足が見込まれるため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
1,376	2,000	3,376	145.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	1,500	0	500

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	防災対策事業債	1,500

款	8款 消防費	事業名称	避難所管理経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	4目 防災費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	避難所の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤指定避難所 54ヶ所	
主な 補正予算 (概要)	➤工事請負費 880千円 避難所防災キーボックス設置工事に係る経費 設置場所：日進公民館、健康ふれあい会館 震度5弱以上の地震が発生した際に、自動に解錠するキーボックスを 設置します。				
補正理由	災害時の避難所早期開設及び地域防災体制の強化を図るため、施設管理用鍵の自動解錠キーボックスの設置に要する経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
44,050	880	44,930	2.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	800	80

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	三重県市町職員互助会公益事業助成金	800

款	8款 消防費	事業名称	防災コミュニティーセンター管理経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	4目 防災費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	光熱水費や浄化槽使用料など、領内地域及び大杉谷地域防災コミュニティーセンターの運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	▶避難所電気代（領内・大杉谷） R5 246千円 R6 355千円 R7 375千円 ▶避難所開設実績（領内） R5 1回（延べ8人（7世帯）） R6 1回（延べ5人（4世帯）） R7 0回（避難所開設無し） ▶避難所開設実績（大杉谷） R4 2回（延べ、4人（3世帯）） R5 1回（延べ1人（1世帯）） R6 1回（延べ12名（9世帯）） R7 0回（避難所開設無し）	
主な補正予算（概要）	▶需用費 438千円 領内地域防災コミュニティーセンターに設置するカーテンの取替費用 経年劣化によるカーテンの取替に係る修繕				
補正理由	領内地域防災コミュニティーセンター内のカーテンについて、経年劣化による破損や汚れが進行していることから、利用者が快適に施設を利用できる環境を整えるため、早期に取替修繕を実施するにあたり、必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
860	438	1,298	50.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	438

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	8款 消防費	事業名称	防災諸経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	4目 防災費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	台風等による警戒時の職員の時間外勤務手当や防災用備蓄品の購入、自主防災組織への補助金、要援護者が施設へ避難した際の扶助費など防災全般に関わる必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	▶災害対策本部立上げ実績 R5 2回 R6 1回 R7 0回 ▶家具固定事業実績 R5 5件 97千円 R6 6件 107千円 R7 4件 61千円 ▶自主防災組織育成事業補助金 R5 10件 418千円 R6 2件 215千円 R7 3件 132千円	
主な補正予算(概要)	▶普通旅費 147千円 職員の防災視察研修（石川県能登半島地震）に係る普通旅費 ▶手数料 22千円 各地区現地対策班用ポケットWi-Fi事務手数料（5拠点） ▶使用料及び賃借料 103千円 各地区現地対策班用ポケットWi-Fi使用料 5拠点×1台×3,300円（月額）×4か月分=66千円 職員の防災視察研修（石川県能登半島地震）に係る自動車借上料 37千円 ▶負担金 86千円 職員の防災視察研修（石川県能登半島地震）に係る研修参加負担金（4名：2日間）				
補正理由	職員の防災視察研修及び災害時の現場活動における通信環境の確保を目的に導入するポケットWi-Fiの利用に係る経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
7,240	358	7,598	4.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	358

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	電算システム経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	標準化システムの構築に係る経費、基幹系（住民情報）システムやLGWAN接続系システムに係る経費、各種電算システムの使用料に係る経費等を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	運用している電算システム ➢基幹系システム ・MISARIO（住民情報、税、戸籍、印鑑登録、国民年金、選挙管理等） ・MCWELL（後期高齢者医療、介護保険） ・健康かるて（健康管理、予防接種、母子保健） ➢LGWAN系システム ・IPKNOWLEDGE（財務、人給） ・グループウェア ・無害化システム（LGWAN側） ・資産管理システム ➢インターネット系システム ・Skydiv（Webメール、インターネット閲覧、無害化システム）	
主な補正予算（概要）	➢地方公共団体情報システム標準化構築業務委託料 2,976千円 大杉谷出張所の証明書発行用複合機の更新費用 ➢次期ネットワーク移行調査業務委託料 5,900千円 大台町ネットワークモデルの更改に向けた調査委託費				
補正理由	標準化に伴うハードウェア更新費用一式（令和7年度繰越明許費分）に大杉谷出張所の複合機分が含まれていないことが判明したこと、および行政事務の効率化のため、国が推奨するネットワークモデルへの移行を検討するため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
175,356	8,876	184,232	5.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	8,876

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	広報諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	2目 広報費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-3 情報・デジタル化		
事業説明	広報おおだいの発行や公式LINEの導入などにかかる経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>有料広告申込枠数 R5年度 31枠 (155千円) R6年度 71枠 (355千円) R7年度 38枠 (215千円) >広報紙購読者数 【町外郵送分】 R5年度 2名 (3千円) R6年度 2名 (4千円) R7年度 2名 (4千円)	
主な補正予算(概要)	>公式LINE普及促進経費 フォレストピアペアお食事券等 1回目：400,000円 2回目：400,000円				
補正理由	今年度導入を予定している大台町公式LINEの普及促進を図るための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
7,453	800	8,253	10.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	800

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（企画費）		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	該当なし		
事業説明	町長公用車の運転手ほか1名分の人件費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶ 公用車主任運転士雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名 ▶ 一般事務員雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名	
主な補正予算（概要）	▶ 一般事務員 報酬 410千円 2-5-1各種統計調査費における減額分と同額を増額 ▶ 一般事務員 費用弁償 16千円 2-5-1各種統計調査費における減額分と同額を増額				
補正理由	会計年度任用職員（一般事務）を通年で雇用しており、人件費は企画費と各種統計調査費で措置しています。経済センサス活動調査交付金の交付決定により会計年度任用職員人件費（各種統計調査費）の減額を行うため、同額を本事業で増額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
5,414	426	5,840	7.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	426

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	デジタル化推進経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-3 情報・デジタル化		
事業説明	5町連携美村デジタルサービスの利便性の向上を図るための機能拡充経費と運用にかかる経費、庁内DX推進にかかる経費、デジタルデバインド対策にかかる経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>美村PAY決済額 R5年度実績 36,203千円 (全体) 960千円 (町内) R6年度実績 21,748千円 (全体) 4,265千円 (町内) R7年度実績 (R7.9末時点) 4,183千円 (全体) 609千円 (町内) >美村PAY加盟店舗数 (R7.9末時点) 全体:186店舗 大台町:20店舗 >スマートフォン教室参加者数 R7 23回開催 大杉谷地区 1名 領内地区 2名 荻原地区 22名 三瀬谷地区 25名 川添地区 41名 日進地区 2名 計93名	
主な補正予算(概要)	>業務効率化を目的としたBPR実施支援業務委託料 4,994千円 BPRによる業務フローの最適化及びRPA試験導入による定型業務の自動化に係る経費 >フロントヤード改革推進用機材使用料 159千円 本庁窓口において「書かない窓口」を実装するためのタブレット端末(5台)使用に係る経費 >フロントヤード改革推進用備品 110千円 本庁窓口における「書かない窓口」に実装したタブレットでマイナンバーカードの読込を可能とする機材購入に係る経費 >DXアセスメント実施委託料 275千円 組織全体のITリテラシーを客観的に把握し、DX推進リーダーの育成や人材確保を目的としたDXアセスメントを実施に係る経費				
補正理由	DXを推進することで職員の業務負担を軽減し、創出された時間や人員リソースを住民対応や行政サービスの質の向上に充てることで、住民サービスの向上を実現する事を目的とした経費を増額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
20,464	5,629	26,093	27.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	5,629

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	企画諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	該当なし		
事業説明	地方創生会議の運営、企業版ふるさと納税の促進、掲示板・字界看板の管理などに係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	> 掲示板修繕 R5実績 141千円 1基 R6実績 55千円 1基 R7実績 17千円 1基	
主な補正予算(概要)	> 掲示板・字界看板の管理 440千円 各字に設置した掲示板、字界看板の周辺支障木伐採業務委託費 > 地域活性化起業人負担金 3,050千円 外部人材を派遣していただく企業への負担金(6箇月分)				
補正理由	掲示板や字界看板の維持管理経費および町長が掲げる「わたしたちのミッションと行動指針」に関連する事業を推進するための外部人材の派遣を受けるための経費を増額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
5,301	0	5,301	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（各種統計調査費）		
項	5項 統計調査費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	1目 各種統計調査費	総合計画	該当無し		
事業説明	令和8年経済センサス活動調査の事務を補助する会計年度任用職員の人件費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	0	
主な補正予算(概要)	▶一般事務員報酬 △410千円 6箇月分（当初）→2箇月分 ▶一般事務員費用弁償 △16千円 6箇月分（当初）→2箇月分				
補正理由	当初予算時点では三重県内の市町すべてに均等な額の交付金が示されていましたが、調査員数や事業者数の確定により、経済センサス活動調査市町交付金が交付決定されたことにより減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
642	△ 426	216	△ 66.4

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 426	0	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	経済センサス活動調査費	△426

款	2款 総務費	事業名称	各種統計調査経費		
項	5項 統計調査費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	1目 各種統計調査費	総合計画	該当なし		
事業説明	各種統計調査に係る調査員報酬や消耗品費、通信運搬費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>統計調査 R5年度 ・住宅・土地統計 ・経済センサス R6年度 ・農林業センサス R7年度 ・国勢調査 ・経済センサス R8年度 ・経済センサス活動調査 ※毎月調査の人口推計調査や各調査の調査区設定(毎年実施するもの)などは除外しています。	
主な補正予算(概要)	>指導員・調査員 △72千円 報酬費：人数×単価(調査により変動あり)×活動日数 >時間外勤務手当 △461千円 統計調査に要する時間外勤務手当 >消耗品費 △461千円 統計調査に要する消耗品 >通信運搬費 △277千円 統計調査に要する通信運搬費 ※各経費は国が示す基準により積算				
補正理由	当初予算時点では三重県内の市町すべてに均等な額の交付金が示されていましたが、調査員数や事業者数の確定により、経済センサス活動調査市町交付金が交付決定されたことにより減額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
2,170	△ 1,271	899	△ 58.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 1,271	0	0	0

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	経済センサス活動調査費	△ 1,271

款	3款 民生費	事業名称	会計年度任用職員人件費（社会福祉総務費）		
項	1項 社会福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	1目 社会福祉総務費	総合計画	該当無し		
事業説明	窓口および庶務事務補助を行う会計年度任用職員を雇用するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>雇用実績 R5 一般事務員1人 (ナインパ-受付・交付事務) R6 一般事務員1人 ※繰越 (給付金受付・給付事務) R7 一般事務員1人 ※繰越 (給付金受付・給付事務)	
主な補正予算(概要)	>一般事務員（1日5時間、週3日勤務） 報酬 973千円 職員手当等 194千円 旅費 88千円 【会計年度任用職員雇用】 ・令和8年4月1日から令和9年3月31日まで				
補正理由	職員全体の業務負担軽減及び事務の効率化を図ることを目的とした会計年度任用職員の異動に伴い、報酬・手当等に係る予算を、一般管理費から社会福祉総務費へ組み替えます。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
0	1,255	1,255	皆増

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,255

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	3款 民生費	事業名称	会計年度任用職員人件費（子育て支援費）		
項	2項 児童福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	2目 子育て支援費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	支援体制強化のため、子育て支援センターに会計年度職員（保育士）を雇用するための経費を措置しています。		特記事項	雇用実績 《子ども家庭支援員として》 R3 1名 R4 1名 R5 1名（月15日程度） R6 1名（月15日程度） R7 1名（月15日程度）	
主な補正予算（概要）	>保育士 1名 報酬 2,806千円 期末勤勉 376千円 共済費 214千円 費用弁償 0円 >職員配置 職種 R7 R8 備考 センター長 1（保育士） 0 R8は福祉課長が兼務 保育士（正職） 1 2 1名はCLMコーチ研修へ派遣 保育士（会計年度） 1 1※ 今回、配置が必要となった 職員数 3 3	※R7は、R7.12月末現在			
補正理由	人事異動に伴う職員配置の必要性から会計年度任用職員を新たに任用し、支援体制の強化を図るため、報酬・手当等に係る予算を一般管理費から子育て支援費へ組み替えます。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
0	3,396	3,396	皆増

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
129	0	0	0	3,267

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	母子保健衛生費補助金	129

款	3款 民生費	事業名称	子育て応援経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	2目 子育て支援費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	出産祝い品やすこやかベビー出産祝い金、チャイルドシート購入補助金など、子育て世代を応援するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	> 出産祝い品 R5 服 19件 209千円 R6 服 25件 275千円 R7 服 17件 187千円 > 出産祝い金 R5 23件 2,300千円 R6 22件 2,200千円 R7 14件 1,400千円 > チャイルドシート購入補助金 R5 15件 127千円 R6 21件 170千円 R7 14件 128千円	
主な補正予算(概要)	> 財源更正 過疎対策事業債 300千円 一般財源 △300千円				
補正理由	過疎対策事業債（自立促進特別事業分）の発行限度額の増により、財源更正を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
3,973	0	3,973	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	300	0	△ 300

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	300

款	4款 衛生費	事業名称	会計年度任用職員人件費（母子保健費）		
項	1項 保健衛生費	担当課	福祉課	区分	継続
目	9目 母子保健費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	乳幼児健診や妊婦教室、訪問・相談事業に従事する会計年度任用職員（助産師）を雇用するために必要な経費を措置しています。		特記事項	>雇用実績 R5 助産師2人 保健師1人 栄養士1人 R6 助産師2人 保健師1人 栄養士1人 R7 助産師2人 栄養士1人	
主な補正予算（概要）	>助産師または保健師 1名 報酬 2,237千円 期末勤勉 250千円 共済費 196千円 費用弁償 178千円 【会計年度任用職員雇用による実施予定事業】 乳幼児健診 乳幼児相談 妊婦教室 乳児訪問 電話相談 等			※R7は、R7.12月末現在	
補正理由	虐待リスクや孤立出産が懸念される妊婦への個別訪問支援が急務となる中、既存の母子保健業務と合わせ、マンパワー不足を解消し、切れ目のないサービス提供のため、保健師または助産師の配置に係る費用を計上します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
564	2,861	3,425	507.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
111	0	0	0	2,750

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	母子保健衛生費補助金	111

款	3款 民生費	事業名称	国民健康保険事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 国民健康保険費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	「国民健康保険事業」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、法律に定められた基準による一般会計からの繰出金に要する経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	▶被保険者数（年度末時点） R5 1,880人 R6 1,746人 R7 1,684人	
主な補正予算（概要）	▶国民健康保険特別会計繰出金（職員給与費分） △1,991千円 国民健康保険事業特別会計の職員人件費の補正に伴う繰出金の補正			▶繰出金の総額 ※カッコ内1人当たりの繰出金 R5 81,192千円（43千円） R6 89,122千円（51千円） R7 78,316千円（47千円）	
補正理由	特別会計側で、職員の人事異動に伴う職員人件費を補正したことから、当該補正に対応する繰出金について、補正を行います。			▶一般療養給付費総額 ※カッコ内1人当たりの給付費 R5 701,621千円（373千円） R6 691,371千円（395千円） R7 434,002千円（258千円）	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
80,563	△ 1,991	78,572	△ 2.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,991

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	3款 民生費	事業名称	社会福祉医療諸経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	6目 社会福祉医療費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-7 医療		
事業説明	福祉医療費助成を行う上で必要な経費、休日及び夜間の診療体制の確保に向けた各種負担金などを措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>大台厚生病院の時間外診療 件数（大台町分） R5 90件 R6 86件 R7 一件 >松阪市休日夜間応急診療所 利用件数（大台町分） R5 74人 R6 107人 R7 一人 ※翌年度予算積算時の数値 >県救急医療情報システム （コールセンター）利用数 （大台町分） R5 238件 R6 312件 R7 一人	
主な補正予算（概要）	>電算システム改修業務委託料 308千円				
補正理由	福祉医療費助成制度のうち、こども医療費助成にかかる県補助対象年齢が「小学生以下（0～12歳年度末）」から「中学生以下（0～15歳年度末）」に拡大されたことに伴い、電算システムの改修が必要となったため、対応費用について補正を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
9,444	308	9,752	3.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	308

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	3款 民生費	事業名称	介護保険事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	7目 介護保険費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-6 介護		
事業説明	「介護保険事業」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、法律に定められた基準による一般会計からの繰出金などに要する経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>介護・予防給付費（特会側） ※カッコ内認定者1人当たり R5 1,519,721千円 (1,815千円) R6 1,526,629千円 (1,853千円) R7 1,158,237千円 (1,364千円)	
主な補正予算(概要)	>介護保険特別会計繰出金 141千円 (内訳) 職員給与費分 60千円 包括的支援事業費分 81千円			>被保者数（1号のみ） R5 3,670人 R6 3,607人 R7 3,564人	
補正理由	特別会計側で、職員の人事異動に伴う職員人件費を補正したことから、当該補正に対応する繰出金について、補正を行います。			>繰出金の総額（一般側） ※カッコ内被保者1人当たり R5 282,942千円（77千円） R6 273,448千円（76千円） R7 278,004千円（78千円）	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
279,332	141	279,473	0.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	141

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	3款 民生費	事業名称	介護人材確保事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	新規
目	7目 介護保険費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-6 介護		
事業説明	居宅介護支援事業所および介護支援専門員など介護人材の確保を目的とした各種助成制度に関する経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>介護認定者数 (居宅サービス利用者) R6: 552人 R7: 554人 >居宅介護支援事業所 11事業所 >補足説明 令和8年度から新規事業として取り組みます。介護従事者資格取得補助金は、従前の人材育成事業補助金から分離・拡充しています。	
主な補正予算(概要)	>介護人材定着支援補助金 75千円 町内の介護保険事業所に対する支援制度 (現在所要見込額) 315千円 - (現計予算額) 240千円 = 75千円 (変更前) 事業所に対し県1/2、町1/2ずつ補助 (変更後) 事業所に対し町10/10補助 (県が町に対し1/2補助) ※町が全額を一旦負担します。それに対し県の負担1/2を補助金として町が受け入れます。				
補正理由	三重県と協議した結果、補助金の仕組みを変更したことに対応するため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
4,950	75	5,025	1.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	157	0	0	△ 82

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	三重県介護従事者確保事業費補助金	157

款	3款 民生費	事業名称	介護保険諸経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	7目 介護保険費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-6 介護		
事業説明	介護老人保健施設みやがわの備品等の更新に必要な予算の措置や大杉谷地域において、居宅サービス等を提供する事業者に対し、交通費の支給等を行い、住民の円滑な介護サービス利用につなげます。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶老健みやがわ施設修繕 R4 地下1階の内装改修 1,936千円 R7 エアコン修繕1,148千円 看板修繕 443千円 ▶老健みやがわ備品更新 R6 公用車 2台 ガス乾燥機 1台 R7 公用車 4台 冷凍庫 1台 ガス乾燥機 2台 フリースケール 1台 ▶介護サービス平準化交通費 支給事業実績 R5 151千円 (4人) R6 115千円 (5人) R7 86千円 (3人) ※ () は年度末時点対象者	
主な補正予算(概要)	▶ケアプランデータ連携システム普及促進業務委託料 993千円 事業所間でケアプランのやり取りをオンラインで完結できる仕組みを普及促進するための委託料 (内容) 説明会兼デモ体験会、操作説明会の実施				
補正理由	事務の簡素化、介護人材の定着・確保、コスト削減等を目的に、事業所間でケアプランのやり取りをオンラインで完結できる仕組みを普及促進するために要する経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
2,858	993	3,851	34.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	993

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	3款 民生費	事業名称	後期高齢者医療事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	8目 後期高齢者医療費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	「後期高齢者医療事業」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、法律で定められた基準に基づく一般会計からの繰出金などの経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>被保険者数（年度末時点） R5 2,197人 R6 2,199人 R7 2,192人	
主な補正予算（概要）	>後期高齢者医療特別会計繰出金 一般事務費分 10千円 後期高齢者医療事業特別会計の職員人件費の補正に伴う繰出金の補正			>繰出金の総額 ※カッコ内1人当たりの繰出金 R5 228,284千円（104千円） R6 220,686千円（100千円） R7 236,143千円（108千円）	
補正理由	特別会計側で、職員人件費を補正したことから、当該補正に対応する繰出金について、補正を行います。			>療養給付費納付金の実績 ※カッコ内1人当たりの納付金 R5 168,170千円（77千円） R6 158,199千円（72千円） R7 167,870千円（77千円）	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
230,978	10	230,988	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	10

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	がん検診等推進事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 健康づくり推進費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	がんの早期発見と重症化予防のために、健康増進法に基づき実施する各種検診を医療機関、健診事業所に委託するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	▶がん検診延べ受診者数 総数（うち報徳） R5 集団 1,615人 個別 1,894人（645人） R6 集団 1,659人 個別 2,127人（760人） R7 集団 1,598人 個別 1,664人（692人） メタボ予防健診受診者数 R5 個別 0人 集団 12人 R6 個別 2人 集団 9人 R7 個別 1人 集団 9人	
主な補正予算（概要）	▶印刷製本費 345千円 ・大腸がん検診再勧奨圧着ハガキ 想定対象者2,746人×単価125.62円 ▶通信運搬費 257千円 ・大腸がん検診再勧奨圧着ハガキ 想定対象者2,746人×単価85円 ・乳がん、子宮頸がん検診再勧奨ハガキ 想定対象者 277人×単価85円				
補正理由	受診率の低い大腸がん・乳がん・子宮頸がん検診について、受診率向上に向けて新たに再勧奨通知を行います。当該取組みに必要な所要額について補正を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
18,114	602	18,716	3.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
145	0	0	0	457

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業補助金	145

款	2款 総務費	事業名称	移住定住・空き家活用促進経費		
項	1項 総務管理費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-6 移住・定住・関係人口		
事業説明	空き家の利活用と移住促進のため、助成金や移住支援金のほか、お試し住宅、空き家見学ツアー・セミナーの開催、空き家バンク活用の促進、空き家・移住相談窓口の運営委託経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	> 空き家窓口相談件数 R5 344件 R6 374件 R7 312件 > 空き家バンク登録／成約件数 R5 24件／17件 R6 20件／13件 R7 20件／16件 > 空き家改修費補助金 R5 3件 2,606千円 R6 2件 1,286千円 R7 4件 3,376千円 > 空き家バンククリーニング補助金(R6年度より施行) R6 4件 172千円 R7 5件 381千円	
主な補正予算(概要)	> 視察旅費 155千円 視察に係る職員の宿泊費・交通費 2名分 視察先：梶原町移住定住雇用促進住宅事業（高知県梶原町）				
補正理由	移住定住者支援施策の更なる充実を図るため、先進地である高知県梶原町の取組を視察するための経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
15,458	155	15,613	1.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	155

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	町営バス運営経費		
項	1項 総務管理費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	14目 公共交通事業費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-3 地域公共交通		
事業説明	町営バスの運行にかかる経費として、燃料費、車両修繕費、運行委託料等の必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>町営バス利用者数 R5 廃止代替路線 35,121人 南岸中心路線 705人 R6 廃止代替路線 32,511人 南岸中心路線 671人 R7 廃止代替路線 23,297人 南岸中心路線 536人	
主な補正予算(概要)	>町営バス修繕費 702千円 町営バス3号車 ミッション載せ替え修繕				
補正理由	故障によりミッションの載せ替えを行う必要があるため、修繕に必要な予算を計上しています。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
45,289	702	45,991	1.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	702

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	公園等管理経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	3目 環境衛生費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-2 景観・公園		
事業説明	公園指定管理料をはじめ、光熱水費や浄化槽等設備の維持管理、修繕など公園及び公衆便所を管理するための予算を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>施設修繕費 R5 10件 577千円 R6 17件 1,508千円 R7 11件 816千円 >公衆便所清掃業務委託 R5 1,671千円 R6 1,754千円 R7 1,244千円	
主な補正予算(概要)	>施設修繕費 1,921千円 現計予算額2,240千円→執行見込み額4,161千円(増額1,921千円) 【内訳】 ・水谷公園公衆トイレ擁壁修繕工事 1,800千円 腐食等劣化したコンクリート擁壁前面の木板化粧仕上げの撤去 ・水谷公園コテージ出入り口修繕工事 121千円 腐食等劣化した木製手すりの修繕 >三ツ谷池公園木柵取替工事 24,000千円 腐食等劣化した木製防護柵の入れ替え工事 防護柵撤去設置工 L=540m				
補正理由	・腐食等劣化した木板化粧仕上げが飛散し、公園利用者の安全が確保できないため、修繕に必要な経費を補正します。 ・防護柵が腐食等劣化しており、公園利用者の安全が確保できないため、修繕に必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
10,496	25,921	36,417	247.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	24,000	0	1,921

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	24,000

款	4款 衛生費	事業名称	会計年度任用職員人件費（環境衛生費）		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	3目 環境衛生費	総合計画	該当無し		
事業説明	一般事務を行う会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤一般事務員雇用実績 R6、R7 なし	
主な 補正予算 (概要)	➤一般事務員 1名分 業務補助を目的とした一般事務 報酬 2,352千円 期末勤勉手当 317千円 費用弁償 152千円 短期共済組合費 171千円				
補正理由	生活環境課の会計年度任用職員を任用するために必要な当該職員の報酬・手当等に係る予算を、一般管理費から環境衛生費へ組替えます。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
0	2,992	2,992	皆増

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,992

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	ごみ処理対策経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	6目 清掃費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-3 環境保全		
事業説明	地域から発生するごみを適切に処理し、ごみの資源化や減量化に取り組むため、ごみステーションの整備や生ごみ処理機の購入など、ごみ処理対策に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>ごみステーション移設撤去工事 R7 1基 307千円 >ごみステーション用備品 R5 9基 1,525千円 R6 11基 1,769千円 R7 3基 483千円 >再生資源集団回収奨励金 R5 651千円 R6 901千円 R7 405千円 >生ごみ処理機補助金 R5 3台 49千円 R6 6台 81千円 R7 4台 115千円	
主な補正予算(概要)	>雑がみ回収袋作成費 581千円 雑がみ回収袋 8,000枚×66円×1.1				
補正理由	雑紙回収の啓発を通じて資源回収率の向上を図るため、雑がみ回収袋の作成に必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
3,686	581	4,267	15.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	581

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	空き家対策事業費		
項	3項 住宅費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	1目 住宅費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-7 住環境		
事業説明	「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空家等の適正な管理、発生予防に係る普及啓発活動、老朽化した危険な空家等の除却を推進するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	> 特定空家等認定調査 R5年度 7件 R6年度 5件 R7年度 3件 > 空家等除却補助金 R5年度 8件 R6年度 5件 R7年度 2件 > 空き家相談会相談件数 R7年度 24件	
主な補正予算(概要)	> 空家所有者調査業務委託料 863千円 専門機関による空家所有者（相続人）調査に係る経費 相続図の作成 (1,725円/通×50通) ×10件=862,500円				
補正理由	令和7年度に実施した空家実態調査の結果を踏まえ、管理不全な状態の空き家で除却等の対応が必要な物件について、今後、町による指導等を行っていくために、専門機関による空家所有者（相続人）調査に要する経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
5,752	863	6,615	15.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
431	0	0	0	432

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	空き家対策総合支援事業費補助金（除却）	431

款	5款 農林水産業費	事業名称	特産品振興事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	重点作目栽培奨励事業補助金や特産品開発支援事業原材料費、特産品流通支援事業補助金など生産者の生産意欲の向上と安定生産を図るための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>特産品流通支援事業補助金 R5：846千円 R6：1,190千円 R7：1,221千円 >重点作目栽培奨励事業 R5：1,328千円 フキ 132千円(3.29t) 柚子1,196千円(39.86t) R6：1,609千円 フキ 85千円(2.12t) 柚子1,524千円(30.48t) R7：1,385千円 フキ 48千円(1.20t) 柚子1,337千円(26.74t)	
主な補正予算(概要)	>普通旅費 226千円 特産品PRイベント出展旅費 >消耗品費 550千円 特産品PRイベント出展時、試食・試飲用商品代 >通信運搬費 30千円 特産品PRイベント出展用商品送料 >施設使用料 1,182千円 特産品PRイベント出展及び施設備品借り上げ費用				
補正理由	特産品PRイベントへの参加により、町の特産品の販路拡大につなげるため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
8,370	1,988	10,358	23.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,988

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	集落営農推進事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	集落営農の組織化や後継者・担い手の人材育成、集落ぐるみでの農地の保全活動及び農業生産活動と高齢者の健康づくりを目的とした集落ぐるみでのハウス農業推進に係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	> 農業機械等購入補助金 R5 補助制度なし R6 補助制度なし R7 10件 3,916千円 > 集落営農等育成支援事業 (事業総額表記) R5 2件 2,364千円 R6 1件 1,576千円 R7 1件 1,576千円 > 集落ぐるみハウス農業推進事業 補助金 R5 0件 0円 R6 0件 0円 R7 1件 1,500千円 > 農業コミュニティ構築補助金 R5 4,148千円 R6 4,497千円 R7 5,165千円	
主な 補正予算 (概要)	> 集落営農等育成支援事業費助成金 6,316千円 ・ 集落営農等育成助成事業 20,000円/10a 858a (長ヶ288a、栃原243a、下真手327a) ・ 農業用機械及び農業用施設等購入事業 上限額4,000千円 (補助率2/3) 1件 ・ 獣害対策資材購入助成事業 上限額300千円 (補助率4/5) 2件				
補正理由	集落営農組織の育成又は組織力を強化し、農地の維持保全を図るため、地域営農を担う農業者に対し補助を行うため補正します。また、過疎対策事業債 (自立促進特別事業分) の発行限度額の増により、財源更正を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
10,665	6,316	16,981	59.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	300	0	6,016

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	300

款	5款 農林水産業費	事業名称	農業振興諸経費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	乾燥調製施設に関する備品購入費や、農業振興のための各種協議会への負担金、新規就農者への補助金などの農業振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>乾燥調製施設備品 R5 なし R6 なし R7 821千円（楽らくホッパー、小型昇降機）	
主な補正予算(概要)	>備品購入費 乾燥調製施設備品 米乾燥機（27石）2台 4,000千円 >新規就農者育成総合対策事業費補助金（経営開始資金） 新規就農者 1名分 1,650千円/年				
補正理由	乾燥調製施設の米乾燥機の耐用年数経過に伴う機器の更新並びに、国の新規就農者育成総合対策事業のうち、新たに経営を開始する認定新規就農者に対する経営開始資金を交付するため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
658	5,650	6,308	858.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	1,650	0	0	4,000

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	新規就農者育成総合対策事業費補助金	1,650

款	5款 農林水産業費	事業名称	奥伊勢フォレストピア管理経費		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 山村振興推進費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	奥伊勢フォレストピアの適正な維持管理に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>施設修繕費過去実績額 R5：3件＝1,198千円 R6：2件＝1,290千円 ※R6はその他工事請負費で 3件7,992千円を執行。 R7：10件＝12,266千円(予算額)	
主な補正予算(概要)	>施設修繕費 665千円 消防用設備点検結果による消防用設備修繕 >本館昇降機改修工事 17,600千円 約30年経過した本館昇降機(エレベーター)の関連部品の改修			>指定管理料 R5：5,778千円 R6：5,906千円 R7：5,954千円(予算額)	
補正理由	施設利用者が安心安全に利用できるよう施設改修を行うため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
7,731	18,265	25,996	236.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	17,600	665

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	地場産業振興基金繰入金	17,600

款	5款 農林水産業費	事業名称	山村振興推進諸経費		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 山村振興推進費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	奥伊勢フォレストピアのわんぱく広場の浄化槽に係る費用や遊具の点検費用などの経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>わんぱく広場遊具定期点検業務委託料 R5 21千円 R6 25千円 R7 26千円 >全国山村振興連盟会費 R5 45千円 R6 45千円 R7 45千円	
主な補正予算(概要)	>地域活性化起業人負担金 4,575千円 地域活性化起業人制度を活用し、株式会社宮川物産に対し、専門的な支援を導入する				
補正理由	国の地域活性化起業人制度を活用し、宮川物産の経営改善を図るため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
323	4,575	4,898	1,416.4

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	4,575

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	6款 商工費	事業名称	企業誘致推進事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 商工振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-4 商工業・雇用		
事業説明	町内への企業誘致のため、県主催の企業向けセミナー等への参加に係る旅費を計上しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>旅費 R5 44千円 R6 159千円 R7 13千円	
主な補正予算(概要)	>企業立地促進奨励金 22,000千円 ・土地所得価格及び造成費の30% 限度額1億円(5年分割) R8年度:20,000千円 ・固定資産相当額の全額(10年間) R8年度:2,000千円				
補正理由	町内への企業誘致を積極的に推進するため、必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
174	22,000	22,174	12,643.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	22,000

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	6款 商工費	事業名称	観光振興事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	2目 観光費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	観光連携する各種組織への負担金や観光協会補助金など、町の観光振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>大杉谷登山センター会費 R5 1,770千円 R6 1,770千円 R7 1,770千円 >観光協会補助金 R5 11,861千円 R6 8,438千円 R7 10,000千円	
主な補正予算(概要)	>普通旅費 563千円 (視察先：岐阜県飛騨市、香川県三豊市、新潟県妙高市) >視察等実費弁償 108千円 視察に同行する地域のキーパーソンとなる方の参加費用 >第6みやがわ丸処分委託料 1,050千円 第6みやがわ丸の処分に係る費用 >自動車借上料 63千円 視察時のレンタカー代 >職員研修負担金 121千円 視察費用(岐阜県飛騨市、香川県三豊市) >観光推進事業負担金 114千円 神瀬集会所公衆便所(屋外)の清掃委託				
補正理由	町の観光振興に繋げるための先進地視察に加え、観光施設の維持管理に係る必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
14,449	2,019	16,468	14.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,019

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	6款 商工費	事業名称	大台町魅力発信事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	新規
目	2目 観光費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	大台町の情報を発信するための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在		
主な補正予算(概要)	▶消耗品費 50千円 下記、番組放送用の町PR商品の購入代 ▶広告料 740千円 三重テレビニュース・情報番組「Mieライブ」の番組放送料2回分				
補正理由	幅広く多くの方に、大台町の魅力を届けるために必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
0	790	790	皆増

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	790

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	林業総務諸経費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	1目 林業総務費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	森林保全活動やJクレジット関連視察研修等の旅費及び各協会への会費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	R5 ➤三重県緑化推進協会会費：20千円 ➤三重県林業技術普及協会会費：10千円 ➤三重県森林協会会費：730千円	
主な補正予算(概要)	➤視察旅費：200千円 視察に係る宿泊費・交通費（鉄道・航空機・レンタカー）2名分			R6 ➤普通旅費：69千円 ➤三重県緑化推進協会会費：20千円 ➤三重県林業技術普及協会会費：10千円 ➤三重県森林協会会費：730千円	
補正理由	移住定住者支援及び町産材利用の充実を図るため、先進地である高知県梶原町の取組を視察するための経費を補正します。			R7 ➤普通旅費：127千円 ➤三重県緑化推進協会会費：20千円 ➤三重県林業技術普及協会会費：10千円 ➤三重県森林協会会費：730千円	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
928	200	1,128	21.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	200

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	林業事業者支援事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	林業の担い手確保と技術継承を進めるため、認定林業事業者の雇用創出と、新規林業従事者の育成に対して必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	> 森林環境譲与税を活用 > 雇用促進支援 R4 382千円 6件 R5 未実施 R6 300千円 3件 R7 300千円 3件 > 新規林業従事者支援 R4 未実施 R5 3,510千円 2名 R6 未実施 R7 3,001千円 1名	
主な補正予算(概要)	> 林業後継者育成支援事業補助金：300千円 (雇用促進支援補助の拡大) 物価高騰による資材費・安全対策費への支援及び求人サイト掲載や就職求人フェアなどへの活動支援 > 林業後継者定着支援事業補助金：1,400千円 林業従事者の定着を図る事を目的に認定林業事業者での働きやすい環境整備に対して行う補助				
補正理由	人手不足への対策として求人活動を積極的に行えるように支援を拡大し、労働安全衛生用具（ヘルメット・プロテクター・空調服）や蜂対策薬（エピペン）等の支援見直しによる補助の拡大。また、林業機械化促進（スマート林業技術）の導入を支援する補助金を新設します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
3,470	1,700	5,170	49.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,700

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	森林経営管理事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	森林経営管理法に基づき整備が進んでいない森林や放置されている森林の境界明確化・意向調査・森林整備に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	> 森林環境譲与税を活用 > 森林経営管理事業 R5 67,991千円 意向調査 237ha 境界明確 405ha 森林整備 75ha R6 95,025千円 意向調査 81ha 境界明確 321ha 森林整備 130ha R7 99,100千円 意向調査 174ha 境界明確 265ha 森林整備 86ha	
主な補正予算(概要)	> 林地台帳機能向上業務委託料：1,100千円 500筆×2,200円				
補正理由	境界明確化及び意向調査業務の成果データ（シェープ形式）を変換しGISシステムにて一元管理するための補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
110,210	1,100	111,310	1.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	5,500	△ 4,400

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	森林環境譲与税基金繰入金	5,500

款	5款 農林水産業費	事業名称	林業振興諸経費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	未来を担う子供たちへ繋ぐ持続可能な森づくりと循環型林業を形成するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	▶森林環境譲与税を活用 森の循環事業補助金 R5 2,888千円 R6 4,236千円 R7 4,955千円 ▶みえ森と緑の県民税市町交付金 森林教育 R5 803千円 R6 732千円 R7 800千円 ▶大台町カーボンオフセットの森林整備事業委託料 (R6から) R6 422千円 R7 500千円	
主な補正予算(概要)	▶危険木緊急伐採業務委託料：1,000千円 危険木伐採 4本×250千円 ▶森林パトロール公用車 軽乗用車4WD 1台 2,800千円 ▶役務費 自賠責保険料 25千円 ▶手数料(一般) リサイクル手数料 13千円 ▶手数料(車検等) 検査登録 42千円 ▶公課費 自動車重量税 10千円				
補正理由	公益性の高い緊急的な危険木伐採を実施するための補正です。 森林パトロールにおいて、林道・作業道での車両底部の損傷により走行不能になった事例があり、乗員の安全性を確保するため最低地上高の高い車両を導入する補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
12,425	3,890	16,315	31.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	3,890

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	生活排水処理事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	3目 環境衛生費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-6 上水道・生活排水処理		
事業説明	生活排水処理事業会計に対し、建設改良事業に充てた町債の償還費用などを支出します。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	決算額	
主な補正予算(概要)	生活排水処理事業会計補助金 18,672千円(基準外) 既決予算額166,614千円 → 補正後185,286千円			>【一般会計補助金】 R5 129,543,000円 R6 119,014,000円 R7 122,654,000円(既決予算額) >【一般会計出資金】 R5 35,986,000円 R6 35,959,000円 R7 39,789,000円(既決予算額) >【企業債元金償還金】 R5 56,843,677円 R6 58,505,503円 R7 62,065,000円(既決予算額)	
補正理由	生活排水処理事業会計において、料金システム改修費及び人事異動に伴う人件費等を補正したことから、当該補正に対応する補助金を増額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
212,929	18,672	231,601	8.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	18,672

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	水道事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	7目 水道整備費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-6 上水道・生活排水処理		
事業説明	安全・安心で安定した水道水の供給を行う水道事業会計に対し、上水道の建設改良事業に充てた町債の償還費用などを支出します。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	決算額	
主な 補正予算 (概要)	水道事業会計負担金 1,200千円 既決予算額7,200千円 → 補正後8,400千円			➤【補助金】	
	水道事業会計補助金 22,169千円 (基準外) 既決予算額117,775千円 → 補正後139,944千円			R5 140,068,000円 R6 136,137,000円 R7 109,399,000円 (既決予算額)	
水道事業会計出資金 90千円 (基準外) 既決予算額171,415千円 → 補正後171,505千円		➤【出資金】		R5 214,850,000円 R6 230,484,000円 R7 188,270,000円 (既決予算額)	
補正理由	水道事業会計において、浄水場の施設設備修繕工事及び工事請負費を補正したことから、当該補正に対応する補助金、出資金及び負担金を増額補正します。		➤【企業債償還金(元金)】		R5 352,981,907円 R6 338,082,932円 R7 315,188,000円 (既決予算額)

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
296,390	23,459	319,849	7.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	23,459

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	農地農業用施設整備事業費		
項	1項 農業費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	5目 農地費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業説明	農地農業用施設の劣化等における機能回復や、施設の新設、改修をするための必要な経費について措置します。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>農地農業用施設整備工事 R5：1件 3,696千円 R6：1件 4,546千円 R7：2件 6,175千円	
主な補正予算(概要)	>弥起井地内農業用水路改修工事 1,313千円 施工場所：弥起井 施工概要：水路工 L=29.0m >唐櫃地内農業用水路改修工事 1,778千円 施工場所：唐櫃 施工概要：水路工 L=40.0m >三ヶ区農業用水路改修工事 8,600千円 施工場所：江馬 施工概要：水路工 L=40.0m				
補正理由	安定的な農業用水を確保するため、農業用施設の改修工事に必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
0	11,691	11,691	皆増

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	10,400	1,169	122

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	10,400
その他	農地農業用施設改修工事に伴う受益者分担金	1,169

款	5款 農林水産業費	事業名称	農地農業用施設諸経費		
項	1項 農業費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	5目 農地費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	農地・農業用施設の適切な維持管理を図るため、修繕費や補修用材料の購入費、県営中山間地域総合整備事業負担金等の必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>農地農業用施設修繕費 R5: 40件 15,826千円 R6: 21件 7,946千円 R7: 12件 6,214千円 >原材料費 R5: 7件 1,196千円 R6: 8件 1,167千円 R7: 3件 793千円	
主な補正予算(概要)	>農地農業用施設修繕費 7,915千円 2,668千円→10,583千円(増額7,915千円) (農業用水路修繕 10件:6,980千円) (ため池取水施設修繕 1件:935千円) >原材料費 500千円→1,150千円(増額650千円) (暗渠排水管材料支給)				
補正理由	農地農業用施設の適切な維持管理に必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
8,816	8,565	17,381	97.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	791	7,774

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	農地農業用施設修繕に伴う受益者分担金	791

款	5款 農林水産業費	事業名称	林道諸経費		
項	2項 林業費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	3目 林道費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	林道施設の適切な機能維持を図るため、維持修繕並びに林道除草等の作業を含む林業用施設に係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	> 林道維持修繕費 R5：21件 8,950千円 R6：12件 2,932千円 R7：5件 1,047千円 > 除草等作業委託料 R5：419千円 R6：498千円 R7：498千円 > 補修用材料 R5：100千円 R6：100千円 R7：0千円	
主な補正予算(概要)	> 林道維持修繕費 2,000千円→2,800千円(増額800千円) (林道菌線横断溝修繕)				
補正理由	林道施設の適切な維持管理に必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
2,640	800	3,440	30.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	50	750

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	林業用施設修繕に伴う受益者分担金	50

款	5款 農林水産業費	事業名称	治山事業費		
項	2項 林業費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	5目 治山費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	荒廃した森林及び溪流において山地災害を未然に防止するため、県営治山事業の要望等に係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>小規模治山事業費 R5: 1件 770千円 R6: 3件 500千円 R7: 2件 487千円	
主な補正予算(概要)	>県単治山事業等要望箇所測量委託 968千円 県単治山事業の要望に係る測量設計委託 (2箇所)				
補正理由	山地災害を未然に防止するために必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
500	968	1,468	193.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	968

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	土木総務諸経費		
項	1項 土木管理費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 土木総務費	総合計画	該当無し		
事業説明	町道の基本的事項を記載した道路台帳の更新に係る経費及び、各種同盟会・協議会において国・県事業の整備促進を目的とした要望活動等に係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤道路台帳整備委託 R5: 11路線4, 296千円 R6: 11路線4, 107千円 R7: 44路線5, 197千円	
主な補正予算(概要)	➤普通旅費 162千円→622千円 (増額460千円)				
補正理由	各種同盟会・協議会による要望活動に必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
11,440	460	11,900	4.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	460

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	登記業務事業費		
項	1項 土木管理費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	4目 登記業務費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	公有財産、町道等未登記処理を行い、所有者の明確化、正確性の向上を図るための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>登記業務委託 R5：6路線(17筆) 7,184千円 R6：8路線(16筆) 4,610千円 R7：7路線(22筆) 6,204千円	
主な補正予算(概要)	>登記業務委託料 10,300千円→12,520千円(2,220千円増額) 未登記町道登記業務(1路線) 2,220千円				
補正理由	未登記町道処理に必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
10,834	2,220	13,054	20.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,220

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	道路維持事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 道路維持費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	町道の道路施設について、劣化等により低下した機能の回復を図るとともに、安全な通行を確保するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤道路維持費（工事請負費） R5： 12路線 70,078千円 R6： 12路線 67,192千円 R7： 10路線 79,190千円	
主な補正予算（概要）	➤町道新大杉谷線法面補修工事 36,500千円 施工場所：茂原地内 施工概要：法面工L=70m ➤町道八丁上三瀬線維持補修工事 6,118千円 施工場所：上三瀬地内 施工概要：ブロック積工L=14m ➤町道高奈上三瀬旧道線路肩補修工事 3,643千円 施工場所：下三瀬地内 施工概要：ブロック積工L=7m ➤町道上大谷線道路修繕工事 7,800千円 施工場所：佐原地内 施工概要：道路修繕工L=28.3m				
補正理由	町道の道路施設について、劣化した機能の回復と安全な通行の確保に必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
29,305	54,061	83,366	184.5

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	17,500
町債	緊急自然災害防止対策事業債	36,500

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	54,000	0	61

款	7款 土木費	事業名称	道路維持諸経費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 道路維持費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	道路施設の機能維持及び安全確保を図るため、小規模な維持修繕や附属構造物等の新設・更新を行うための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>道路維持修繕費 R5: 66件 14,524千円 R6: 79件 16,135千円 R7: 65件 14,072千円	
主な補正予算(概要)	>道路維持修繕費 9,000千円→16,800千円(増額7,800千円) 側溝修繕、土砂撤去、安全対策施設等の小規模修繕				
補正理由	道路施設の機能維持及び安全確保を図るために必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
11,100	7,800	18,900	70.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	2,500	0	5,300

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	1,200
町債	緊急自然災害防止対策事業債	1,300

款	7款 土木費	事業名称	道路舗装事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	2目 道路舗装費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	町道舗装の経年劣化等により傷んだ箇所について打替えを行い、道路機能の維持を図るための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>道路舗装費（工事請負費） R5: 6路線 33,442千円 R6: 9路線 57,147千円 R7: 16路線 58,289千円	
主な補正予算（概要）	>町道新大杉谷線舗装工事（南地内） 52,794千円 施工場所：南地内 施工概要：舗装工L=900mA=5,040m ² >町道樋口一ノ木線舗装工事 7,477千円 施工場所：上菅地内 施工概要：舗装工L=185mA=685m ² >町道柿ノ木原線舗装工事 7,056千円 施工場所：千代地内 施工概要：舗装工L=140mA=630m ² >町道千代柳原線舗装工事 8,164千円 施工場所：千代地内 施工概要：舗装工L=123mA=554m ²				
補正理由	町道舗装の劣化箇所を打替えし、道路機能の維持を図るために必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
16,248	75,491	91,739	464.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	75,200	0	291

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	52,700
町債	辺地対策事業債	22,500

款	7款 土木費	事業名称	道路舗装諸経費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	2目 道路舗装費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	道路舗装の緊急的な損傷箇所を修繕するための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>舗装修繕費 R5: 7件 3,333千円 R6: 6件 3,185千円 R7: 5件 1,702千円	
主な補正予算(概要)	>舗装修繕費 1,500千円→4,300千円(増額2,800千円) ひび割れ、わだち掘れ等の小規模な舗装破損修繕				
補正理由	道路舗装の緊急的な損傷箇所について、小規模な修繕を行うために必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
1,500	2,800	4,300	186.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,800

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	道路新設改良事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	3目 道路新設改良費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業説明	道路利用者の利便性の向上と、安全な通行を確保を図るため、道路幅員が狭い箇所、見通しの悪い箇所等の道路を改良するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤道路新設改良（工事請負費） R5：2路線 52,340千円 R6：2路線 30,129千円 R7：2路線 18,009千円	
主な補正予算（概要）	➤不動産鑑定業務委託（上三瀬地内・町道中通道下線） 180千円 ➤町道中通道下線測量設計業務委託（上三瀬地内） 4,500千円 施工概要：L=50m 測量・設計・用地調査業務				
補正理由	道路利用者の利便性の向上と、安全な通行を確保を図るために必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
0	4,680	4,680	皆増

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	4,500	0	180

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	4,500

款	7款 土木費	事業名称	橋梁維持事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	4目 橋梁維持費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	橋梁灯等の施設更新に係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤道路照明等LED化設計業務委託 R7 6,433千円	
主な 補正予算 (概要)	➤道路照明灯LED化更新工事 40,560千円 橋梁灯N=24基 道路灯N=12基				
補正理由	橋梁灯等の施設更新に係る経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
0	40,560	40,560	皆増

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	40,500	0	60

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	40,500

款	7款 土木費	事業名称	防災・安全交付金事業費（橋梁新設改良費）		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	5目 橋梁新設改良費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	今後予想される南海トラフ地震等の大規模地震に備え、橋梁被害の防止及び軽減を図るため、橋梁の耐震化に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>江原橋橋梁修繕工事 （橋梁塗膜内のPCB除去） R5 92,876千円 R6 148,893千円 >PCB廃棄物処理委託業務 R6 3,900千円 >江原橋耐震設計業務委託 R7 18,777千円	
主な補正予算（概要）	>用地測量業務委託 7,500千円 A=1.3ha 江原橋耐震工事に伴う業務委託（江馬・茂原地内） >江原橋耐震補強工事（江馬・茂原地内） 150,000千円→141,800千円（減額8,200千円） >用地購入費 300千円 >立木補償費 400千円				
補正理由	江原橋耐震補強工事に伴い用地測量、用地買収及び立木補償に必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
150,000	0	150,000	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	河川改良諸経費		
項	4項 河川費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 河川改良費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	河川施設の機能維持を図るため、小規模な維持修繕を行うための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>河川修繕費 R5: 5河川 2,459千円 R6: 7河川 2,294千円 R7: 3河川 1,567千円	
主な補正予算(概要)	>河川修繕費 1,600千円→2,600千円(増額1,000千円) 河川施設の小規模修繕費				
補正理由	河川施設の機能維持を図るために必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
1,600	1,000	2,600	62.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,000

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	会計管理諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	会計課	区分	継続
目	4目 会計管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	収入及び支出の出納や決算の調製など、会計課の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	> 役務費実績額 R5 874,491円 R6 2,025,223円 R7 4,521,000円 (予算額)	
主な補正予算(概要)	> 年末調整事務システム使用料 330千円 初期登録料 110千円 システム利用料 165千円 コールセンター利用料 55千円			※公金関連取扱手数料 令和6年10月から内国為替制度運営費の導入により、手数料が増額となっています。	
補正理由	年末調整及び税務署に提出する法定報告書、また、各市町に提出する給与支払報告書業務を円滑に行うためにシステム改修を行う補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
4,935	330	5,265	6.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	330

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	火葬場管理経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	荻原出張所	区分	継続
目	8目 火葬場管理費	総合計画	該当なし		
事業説明	光熱水費、電気設備保守点検料、火葬炉保守点検業務委託料など火葬場やすらぎ苑の運営に必要な管理経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>火葬件数 R5 217件 R6 231件 R7 158件	
主な補正予算(概要)	>施設修繕費 8,855千円 火葬炉排気ダクト修繕1号炉 2,679千円 火葬炉排気ダクト修繕2号炉 3,151千円 火葬炉主燃焼室耐火物修繕2号炉 1,355千円 火葬炉再燃焼室耐火物修繕2号炉 1,670千円 >火葬業務委託料 165千円 2週間程度、火葬場管理人が不在となるため、その期間の経費を補正30千円/1体×1.10×5体(※)=165千円 ※過去3か年の6月における死亡者数(2週間分)の平均≒5体			>施設修繕費 R5 8件 2,105千円 R6 7件 1,338千円 R7 5件 3,331千円	
補正理由	老朽化による設備修繕を行うため及び火葬場管理人不在時の対応として、火葬業務を業者に委託するための経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
4,672	9,020	13,692	193.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	8,800	220

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	合併振興基金繰入金	8,800

款	2款 総務費	事業名称	健康ふれあい会館管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	川添出張所	区分	継続
目	18目 健康ふれあい会館費	総合計画	該当無し		
事業説明	消耗品費、光熱水費、修繕費、保守点検施設管理等健康ふれあい会館（多目的広場を含む）の管理・運営に係る必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>利用者数 R5 534件 10,175人 R6 631件 13,062人 R7 470件 9,909人	
主な補正予算（概要）	>消耗品費（ふれあい会館） 33千円 まな板3枚 11千円×3枚 >備品購入費（ふれあい会館） 86千円 オープンレンジ3台 26千円×1.10×3台				
補正理由	衛生管理上交換が必要になったことや故障により必要になったため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
4,618	119	4,737	2.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	119

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（図書館費）		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	3目 図書館費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	町立図書館、日進・中央・荻原公民館図書室の運営を行う会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。その他、町内各小中学校の図書室の業務も行います。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>職員数（R8） ・館長補佐 1名 ・司書リーダー 1名 ・司書 3名 ・代行 2名	
主な補正予算（概要）	>旅費 図書館司書費用弁償 60千円の増 総所要額706千円－現計予算646千円				
補正理由	会計年度任用職員の居住地の変更により通勤手当を増額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
19,839	60	19,899	0.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	60

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	図書館運営経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	3目 図書館費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	町立図書館及び公民館図書室等の運営に必要な経費を措置しています。選書、廃棄、定期行事（読み聞かせ、本の紹介等）各公民館図書室への配本、整理、学校図書室関連業務を行います。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>蔵書数 R5 45,395冊 R6 45,522冊 >来館者数 R5 10,405名 R6 10,939名 R7 8,354名 >個人貸出実績 R5 28,216冊 R6 29,010冊 R7 20,689冊 >移動図書館貸出冊数 R5 801冊 R6 1,381冊 R7 1,180冊	
主な補正予算(概要)	>財源更正 教育事業指定寄附金 750千円 一般財源 △750千円				
補正理由	財源更正を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
9,983	0	9,983	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	750	△ 750

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	教育事業指定寄附金	750

款	9款 教育費	事業名称	文化財保護諸経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	4目 文化財保護費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-4 歴史・文化		
事業説明	文化財保護、文化財保護委員に係る経費や、文化財を保存する団体等への補助に係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤文化財保護調査委員 (R8) 5名	
主な補正予算(概要)	➤出張遺跡除草工事 1,153千円 面積 約1,000㎡				
補正理由	出張遺跡(新田地内)の案内看板を設置している場所周辺の草刈り等を行うための経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
533	1,153	1,686	216.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,153

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（文化財保護費）		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	4目 文化財保護費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-4 歴史・文化		
事業説明	出張遺跡出土遺物の再整理作業を行う会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶ボランティア（R8.4月）6名	
主な補正予算（概要）	▶報酬 文化財専門員 449千円 ▶旅費 文化財専門員費用弁償 27千円				
補正理由	令和6年度から専門家の助言を仰ぐとともに、令和7年度からはボランティアの方々にも協力していただきながら出張遺跡出土遺物の再整理作業を進めてきましたが、専門性を要する図面作成が必要となってきたことから、文化財専門員に係る経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
0	476	476	皆増

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	476

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	フィールドミュージアム推進経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	7目 フィールドミュージアム事業費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-1 ユネスコエコパーク		
事業説明	自然体験活動を通して生きる力を育むことを目的として、自然環境教育事業の推進及び地域の活性化に取り組む大杉谷自然学校への業務委託や補助に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶参加者数 R5 わくわくサマーキャンプ 5回 170名 森っ子・川っ子クラブ 6回 147名 おおだい森のようちえん 6回 131名 熊野古道散策 1回 11名 R6 わくわくサマーキャンプ 4回 148名 森っ子・川っ子クラブ 5回 133名 おおだい森のようちえん 5回 128名 熊野古道散策 3回 29名 R7 わくわくサマーキャンプ 5回 184名 森っ子・川っ子クラブ 4回 98名 おおだい森のようちえん 4回 124名 熊野古道散策 1回 10名	
主な補正予算(概要)	▶財源更正 過疎対策事業債 700千円 一般財源 △700千円				
補正理由	過疎対策事業債（自立促進特別事業分）の発行限度額の増により、財源更正を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
6,860	0	6,860	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	700	0	△700

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	700

款	9款 教育費	事業名称	社会体育施設管理運営経費		
項	5項 保健体育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	2目 体育施設費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-10 社会体育		
事業説明	社会体育施設の管理運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>主な利用者 R7 ・町民体育館 学童保育 ソフトテニス各種団体 卓球 バレーボール 軟式野球 ・川添グラウンドゴルフ場 グランドゴルフ ・町民グラウンド グランドゴルフ 軟式野球	
主な補正予算(概要)	>支障木伐採業務委託料 弥起井ゲートボール場支障木伐採 480千円 >除草等作業委託料 川添グラウンドゴルフ場、領内町民グラウンド除草作業 237千円				
補正理由	弥起井ゲートボール場から敷地外へ張り出した樹木について、交通安全上の支障を排除し、事故を未然に防止するため補正します。 施設的美観及び利用者の安全・利便性を高めるべく、除草作業を外部委託するために補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
4,360	717	5,077	16.4

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	717

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	3款 民生費	事業名称	保育園共通経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 児童福祉総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	保育事務に必要な電算システムや各保育施設の維持管理に関する委託料など、全保育園の運営に共通して必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>保育園アドバイザー業務委託 (R7実施内容) 委託先 職員研修: 高田短期大学 河内 純子 氏 自然体験: 大杉谷自然学校 >保育園システム導入概要 名称 コドモン 用途 登降園の管理 保護者との連絡 保護者へ活動記録(写真) 個人帳票 アンケート 写真販売	
主な補正予算(概要)	>備品購入費 1,878千円 クイックテント、ワイヤレスアンプ等 648千円 園児用図書 1,230千円				
補正理由	クイックテント、ワイヤレスアンプ等及び園児用図書購入のための経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
85,928	1,878	87,806	2.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	1,230	648

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	教育事業指定寄附金	1,230

款	3款 民生費	事業名称	放課後児童クラブ推進事業費		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	4目 放課後児童健全育成費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	自動車借上料や各学童保育への運営補助金など、放課後児童クラブの活動を支援するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>一人親家庭等放課後児童クラブ利用補助金 R5 6人 213千円 R6 8人 270千円 R7 4人 324千円 (3月支払いのため見込) ・日進川添「ペンギンクラブ」 R5 登録24人、開所250日 R6 登録34人、開所254日 R7 登録40人、開所255日(見込) ・三瀬谷「げんきっこ」 R5 登録35人、開所256日 R6 登録44人、開所257日 R7 登録45人、開所255日(見込) ・宮川「どんぐりっ子」 R5 登録32人、開所250日 R6 登録39人、開所250日 R7 登録34人、開所250日(見込)	
主な補正予算(概要)	>学童保育運営補助金 241千円 ※子ども・子育て支援交付金の基準により算定				
補正理由	放課後児童クラブを利用する児童数増加により、学童保育運営補助金を増額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
13,202	241	13,443	1.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
80	80	0	0	81

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	子ども子育て支援交付金	80
県支出金	地域子ども子育て支援事業補助金	80

款	4款 衛生費	事業名称	保育園等歯科保健事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	5目 健康づくり推進費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	保育園と小・中学校で実施する歯科保健事業の必要経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>フッ化物洗口実施者数（保育園） R4 93人 R5 85人 R6 81人 R7 82人 >フッ化物洗口実施者数（小学校） R7 31人予定 (小学1年生) R8 75人予定 (小学校1、2年生)	
主な補正予算(概要)	>財源更正 みえ子ども・子育て応援総合補助金 142千円 一般財源 △142千円				
補正理由	みえ子ども・子育て応援総合補助金の交付決定に伴い、財源更正を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
680	0	680	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	142	0	0	△ 142

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	みえ子ども・子育て応援総合補助金	142

款	9款 教育費	事業名称	事務局諸経費		
項	1項 教育総務費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 事務局費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	子育て支援策としての高等学校等生徒通学費補助金、大学等入学支度金をはじめ、教育委員会事務局の事業を推進していくための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	●高等学校等通学費補助金 R5年度 43件 1,706,200円 R6年度 42件 1,624,100円 R7年度 35件 1,163,900円 ●大学等入学支度金 R5年度 12件 1,000,000円 R6年度 11件 1,050,000円 R7年度 9件 800,000円 ●ICT支援員派遣業務委託料 1名の支援員が小中学校6校を担当し、授業支援や学期に1回研修会を実施。	
主な補正予算(概要)	▶普通旅費 348千円 国際バカロレア先進地視察に係る旅費 58千円×6名(町長、教育長、教育委員会) ▶自動車借上料 40千円 国際バカロレア先進地視察に係る現地でのレンタカー代(2日分) ▶学校施設長寿命化計画策定支援業務委託料 3,755千円 ※令和8、9年度の2年度で策定。令和8年度は調査及び調査結果の整理を行い、令和9年度は計画策定を行う。				
補正理由	国際バカロレア先進地視察に係る経費と学校施設長寿命化計画を策定するための経費を措置するための補正です。また、過疎対策事業債(自立促進特別事業分)の発行限度額の増により、財源更正を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
19,254	4,143	23,397	21.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	500	0	3,643

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	500

款	9款 教育費	事業名称	スクールバス管理諸経費		
項	1項 教育総務費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 スクールバス管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	スクールバスの運行に必要な運行委託料等の経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	<ul style="list-style-type: none"> ●運行委託業者 (三瀬谷小学校) 上村ｸｸｼｰ (中型) 長ヶ方面 (大台中学校) 上村ｸｸｼｰ (中型) 日進方面 西村ﾊｲﾔｰ (小型) 大ヶ所・滝広 方面 ●運行委託料実績額 R5 6,196千円 (三瀬谷小 1,713,192円) (大台中 4,482,677円) R6 6,845千円 (三瀬谷小 2,043,450円) (大台中 4,800,758円) R7 5,169千円 (12月末現在) (三瀬谷小 1,565,928円) (大台中 3,602,869円) 	
主な 補正予算 (概要)	➤財源更正 過疎対策事業債 200千円 一般財源 △200千円				
補正理由	過疎対策事業債（自立促進特別事業分）の発行限度額の増により、財源更正を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
7,882	0	7,882	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	200	0	△ 200

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	200

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（小：学校管理費）		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	小学校に勤務する用務員、学習支援員に係る人件費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	学習支援員（令和8年度予定） 日進小学校 5名 川添小学校 2名 三瀬谷小学校 6名 宮川小学校 6名	
主な 補正予算 （概要）	▶報酬 2,443千円 10,135円×241日 ▶期末手当 497千円 ▶短期職員共済組合負担金 186千円 12,884円×12月+30,829円 ▶用務員費用弁償 51千円			用務員 日進小学校 会計年度任用職員 川添小学校 会計年度任用職員 三瀬谷小学校 会計年度任用職員 宮川小学校 正職員	
補正理由	宮川中学校から宮川小学校へ異動した校務員の報酬等の予算を、中学校費から小学校費へ変更するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
51,719	3,177	54,896	6.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	3,177

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	小学校管理共通経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	修繕費、備品費などをはじめ、小学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	令和7年度修繕箇所 日進小学校 プールバルブ取替修繕 132,000円	
主な 補正予算 (概要)	➤学校用備品 1,241千円 児童用机・椅子等			家庭科室照明器具取替 79,200円 川添小学校 ポンプ修繕 114,400円 体育館ハンガー引戸修繕 99,000円	
補正理由	児童用机・椅子等の学校用備品購入のための経費を措置するための補正です。			三瀬谷小学校 屋外トイレ防水修繕 605,000円 昇降機機能維持修繕 523,480円 宮川小学校 安全柵撤去及び新設取付修繕 374,000円 特別支援学級カーテン工事 198,000円 など	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
23,690	1,241	24,931	5.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,241

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	小学校施設整備事業費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	小学校の施設整備に係る工事費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	R6年度 三瀬谷小学校駐車場整備工事 25,798,200円 日進小学校特別教室エアコン 取替工事 1,650,000円 宮川小学校運動場トイレ洋式化工 事 1,320,000円 三瀬谷小学校職員女子トイレ 改修工事 11,000,000円 ※R7は実績なし。	
主な 補正予算 (概要)	➤工事請負費 小学校プールへの日除け設置工事 800,000円×1.1×4校=3,520千円				
補正理由	小学校プールへの日除けを設置するための経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
8,008	3,520	11,528	44.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	3,520	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	教育事業指定寄附金	3,520

款	9款 教育費	事業名称	日進小学校教育振興経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、日進小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行補助金 令和5年度 9人 108,000円 令和6年度 18人 216,000円 令和7年度 10人 108,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 69人 69,000円 令和6年度 77人 77,000円 令和7年度 71人 71,000円 	
主な補正予算(概要)	▶備品購入費 児童用図書 550千円 (当初予算200千円+6月補正550千円=計750千円)				
補正理由	児童用図書を購入するための経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
1,634	550	2,184	33.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	750	△ 200

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	教育事業指定寄附金	750

款	9款 教育費	事業名称	川添小学校教育振興経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、川添小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	・修学旅行補助金 令和5年度 8人 96,000円 令和6年度 2人 24,000円 令和7年度 4人 48,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 26人 23,500円 令和6年度 23人 19,500円 令和7年度 27人 27,000円	
主な補正予算(概要)	➤備品購入費 児童用図書 550千円 (当初予算200千円+6月補正550千円=計750千円)				
補正理由	児童用図書を購入するための経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
1,274	550	1,824	43.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	750	△ 200

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	教育事業指定寄附金	750

款	9款 教育費	事業名称	三瀬谷小学校教育振興経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、三瀬谷小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	・修学旅行補助金 令和5年度 23人 276,000円 令和6年度 19人 228,000円 令和7年度 25人 276,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 67人 60,200円 令和6年度 68人 68,000円 令和7年度 68人 68,000円	
主な補正予算(概要)	➤備品購入費 児童用図書 550千円 (当初予算200千円+6月補正550千円=計750千円)				
補正理由	児童用図書を購入するための経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
2,180	550	2,730	25.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	750	△ 200

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	教育事業指定寄附金	750

款	9款 教育費	事業名称	宮川小学校教育振興経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、宮川小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	・修学旅行補助金 令和5年度 13人 156,000円 令和6年度 17人 204,000円 令和7年度 11人 132,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 65人 43,300円 令和6年度 61人 51,145円 令和7年度 63人 63,000円	
主な補正予算(概要)	➤備品購入費 児童用図書 550千円 (当初予算200千円+6月補正550千円=計750千円)				
補正理由	児童用図書を購入するための経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
1,642	550	2,192	33.5

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	750	△ 200

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	教育事業指定寄附金	750

款	9款 教育費	事業名称	小学校教育振興共通経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	GIGAスクールに必要なソフトウェア使用料、学力調査、教材備品、扶助費など小学校教育の推進に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	要保護準要保護児童学用品費等扶助費	
主な補正予算(概要)	➤学校教材備品 602千円 移動式三面黒板、体操マット等			R5年度 32名 744,336円 R6年度 32名 721,121円 R7年度 27名 650,056円	
補正理由	移動式三面黒板、体操マット等の学校教材備品購入のための経費を措置するための補正です。			特別支援教育就学奨励費 R5年度 9名 106,282円 R6年度 6名 41,730円 R7年度 9名 165,834円	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
12,575	602	13,177	4.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	602

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	小学校給食共通経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 学校給食費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	給食施設の修繕、給食調理委託料など小学校給食の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	R7年度修繕箇所 川添小学校 ・真空冷却機修繕工事 34,507円 ・スチームコンベクションオープン修繕 22,000円	
主な補正予算(概要)	▶給食用備品 605千円 冷凍冷蔵庫 550,000円×1.1×1台=605千円			日進小学校 ・厨房内塗装工事 1,290,300円 ・真空冷却機修繕 111,100円 三瀬谷小学校 ・下処理室照明器具取替工事 55,000円 ・給食室天窗部分製作修繕工事 129,800円	
補正理由	川添小学校の給食室に設置する冷凍冷蔵庫購入のための経費を措置するための補正です。			宮川小学校 ・給食室修繕工事 79,200円 ・冷凍冷蔵庫修繕 29,700円	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
80,696	605	81,301	0.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	605

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（中：学校管理費）		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	中学校に勤務する用務員、学習支援員に係る人件費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	学習支援員（令和8年度予定） 大台中学校 4名 宮川中学校 2名	
主な補正予算（概要）	▶報酬 △2,002千円 異動に伴う減額 △10,135円×241円＝△2,442,535円 欠員補充のための増額（R8.4月～9月。週3回1日4h） 1,309円×4h×84日＝ 439,824円 ▶期末手当 △465千円 異動に伴う減額 △496,614円 欠員補充のための増額（R8.4月～9月。週3回1日4h） 31,269円 ▶用務員費用弁償 39千円 異動に伴う減額 △24,000円 欠員補充のための増額（R8.4月～9月。週3回1日4h） 62,400円			用務員 大台中学校 会計年度任用職員 宮川中学校 正規職員	
補正理由	宮川中学校から宮川小学校へ、勤務する学校が異動した校務員についての報酬等の予算を中学校費から小学校費へ変更するための補正です。また、宮川中学校における校務員の欠員補充のために必要な経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
21,645	△ 2,613	19,032	△ 12.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 2,613

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	中学校管理共通経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	修繕費、備品費などをはじめ、中学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	令和7年度修繕箇所	
主な補正予算(概要)	➤学校用備品 1,311千円 児童用机・椅子等			大台中学校 石版再取付修繕 159,500円 照明ランプ取替 58,300円 校長室照明器具取替 58,300円 宮川中学校 屋上防水修繕 1,023,000円 雨漏り修繕 759,000円 雨水排水管修繕 308,000円 など。	
補正理由	生徒用机・椅子等の学校用備品購入のための経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 (%) B / A
9,556	1,311	10,867	13.7

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,311

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	中学校施設整備事業費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	中学校の施設整備に係る工事費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	R6年度 (業務委託料) 大台中学校屋上防水改修工事管理 業務 2,926,000円 (工事請負費) 大台中学校屋上等防水改修工事 2期工事(屋内運動場等) 157,856,600円 ※R7は実績なし。	
主な 補正予算 (概要)	▶委託料 大台中学校ランチルーム屋根改修工事設計業務委託料 500千円				
補正理由	大台中学校ランチルーム屋根改修工事に係る設計業務を委託するにあたり必要な経費を補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
2,800	500	3,300	17.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	500

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（中：教育振興費）		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	中学校の外国語を指導するALT（外国語指導助手）の人件費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	R7年度実績	
主な補正予算（概要）	▶財源更正 過疎対策事業債 200千円 一般財源 △200千円			大台中学校 1名配置 （大台中、宮川中 2週間交代） 宮川中学校 1名配置 （大台中、宮川中 2週間交代） ※中学校以外に、町立図書館イベント、保育園や子育てサークル、大杉谷自然学校等でも活用。	
補正理由	過疎対策事業債（自立促進特別事業分）の発行限度額の増により、財源更正を行います。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
10,026	0	10,026	0.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	200	0	△ 200

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	200

款	9款 教育費	事業名称	大台中学校教育振興経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、大台中学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	・修学旅行補助金 令和5年度 36人 1,137,132円 令和6年度 51人 1,632,000円 令和7年度 56人 1,792,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 138人 179,400円 令和6年度 146人 189,800円 令和4年度 128人 166,400円	
主な補正予算(概要)	➤備品購入費 生徒用図書 530千円 (当初予算220千円+6月補正530千円=計750千円)				
補正理由	生徒用図書を購入するための経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
5,771	530	6,301	9.2

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	750	△ 220

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	教育事業指定寄附金	750

款	9款 教育費	事業名称	宮川中学校教育振興経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、宮川中学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	・修学旅行補助金 令和5年度 14人 448,000円 令和6年度 7人 224,000円 令和7年度 13人 416,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 20人 26,000円 令和6年度 25人 32,500円 令和7年度 31人 2,108円	
主な補正予算(概要)	➤備品購入費 生徒用図書 550千円 (当初予算200千円+6月補正550千円=計750千円)				
補正理由	生徒用図書を購入するための経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
2,291	550	2,841	24.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	750	△ 200

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	教育事業指定寄附金	750

一般会計予算 特別職人件費及び職員人件費 内訳表【6月補正】

(単位：千円、%)

	当初予算 職員数	補正後 職員数	職員給料	職員各種 手当	職員共済費	内、特定 財源	予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 B / A
1款 1項 1目 職員人件費（議会）	2人	2人	▲ 302	▲ 194	▲ 56	0	16,721	▲ 552	16,169	▲ 3.3
2款 1項 1目 特別職人件費（町長、副町 長）	—	—	0	0	2,190	0	29,809	2,190	31,999	7.3
2款 1項 1目 職員人件費（総務課、出張 所）	20人	19人	558	965	970	0	179,992	2,493	182,485	1.4
2款 1項 4目 職員人件費（会計課）	3人	3人	1,414	1,923	866	0	21,073	4,203	25,276	19.9
2款 1項 6目 職員人件費（戦略企画課）	8人	7人	▲ 3,228	▲ 1,505	▲ 1,116	0	66,107	▲ 5,849	60,258	▲ 8.8
2款 2項 1目 職員人件費（税務住民課・ 税務総務費）	6人	6人	▲ 655	434	135	0	46,919	▲ 86	46,833	▲ 0.2
2款 3項 1目 職員人件費（税務住民課・ 戸籍住民基本台帳費）	3人	4人	4,921	2,431	2,173	0	23,213	9,525	32,738	41.0
3款 1項 1目 職員人件費（福祉課・社会 福祉総務費）	4人	3人	▲ 4,867	▲ 2,718	▲ 2,212	0	35,624	▲ 9,797	25,827	▲ 27.5
3款 1項 1目 職員人件費（健康ほけん 課・社会福祉総務費）	2人	2人	296	355	106	0	12,659	757	13,416	6.0
3款 2項 1目 職員人件費（福祉課・児童 福祉総務費）	1人	2人	▲ 1,741	154	697	0	6,921	▲ 890	6,031	▲ 12.9

(単位：千円、%)

	当初予算 職員数	補正後 職員数	職員給料	職員各種 手当	職員共済費	内、特定 財源	予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 B / A
3款 2項 1目 職員人件費（保育園）	37人	37人	▲ 467	882	▲ 921	0	280,810	▲ 506	280,304	▲ 0.2
3款 2項 2目 職員人件費（子育て支援セ ンター）	2人	2人	▲ 945	▲ 329	▲ 492	0	18,459	▲ 1,766	16,693	▲ 9.6
4款 1項 1目 職員人件費（健康ほけん 課・保健衛生総務費）	7人	5人	▲ 4,426	▲ 3,481	▲ 1,972	0	47,261	▲ 9,879	37,382	▲ 20.9
4款 1項 1目 職員人件費（福祉課・保健 衛生総務費）	3人	4人	3,409	3,208	1,699	0	24,752	8,316	33,068	33.6
4款 1項 3目 職員人件費（生活環境課）	6人	6人	0	357	0	0	45,373	357	45,730	0.8
4款 1項 4目 職員人件費（報徳診療所）	13人	13人	▲ 1,222	▲ 908	0	0	142,790	▲ 2,130	140,660	▲ 1.5
4款 1項 4目 職員人件費（報徳診療所・ 派遣職員分）	2人	2人	0	0	118	0	19,445	118	19,563	0.6
5款 1項 2目 職員人件費（産業課・農業 総務費）	5人	5人	▲ 93	▲ 440	394	0	40,019	▲ 139	39,880	▲ 0.3
5款 2項 1目 職員人件費（森林課）	4人	4人	106	▲ 331	288	0	34,007	63	34,070	0.2
6款 1項 1目 職員人件費（産業課・商工 振興費）	4人	4人	▲ 5,845	▲ 2,133	▲ 2,303	0	36,120	▲ 10,281	25,839	▲ 28.5

(単位：千円、%)

	当初予算 職員数	補正後 職員数	職員給料	職員各種 手当	職員共済費	内、特定 財源	予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率 B / A
7款 1項 1目 職員人件費（建設上下水道 課）	7人	7人	▲ 359	392	▲ 365	0	52,508	▲ 332	52,176	▲ 0.6
9款 1項 2目 特別職人件費（教育長）	—	—	0	0	0	0	12,623	0	12,623	0.0
9款 1項 2目 職員人件費（子ども教育 課）	9人	9人	▲ 1,605	▲ 332	185	0	73,068	▲ 1,752	71,316	▲ 2.4
9款 1項 2目 職員人件費（生涯学習課）	4人	4人	▲ 1	▲ 502	488	0	36,872	▲ 15	36,857	0.0
一般会計 計	152人	150人	▲ 15,052	▲ 1,772	872	0	1,303,145	▲ 15,952	1,287,193	▲ 1.2